

広報さんだ Sanda

さんだのこと、誰かに話したくなる広報誌

1

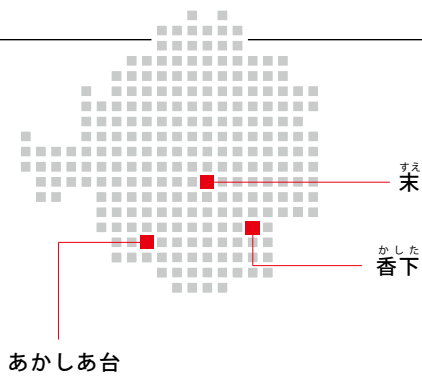
JAN 2022

特集 新春座談会 2022 「ひと」×「まち」×
「さと」が織りなす未来都市 三田

© COVER [今月の表紙] はつかさん 羽東山から望む日の出 / かした 香下

TOPICS

- 01_ 新型コロナウイルスワクチン接種関連情報
- 02_ 確定申告に関するお知らせ



さんだの魅力、お届けします。

theme | 初日の出、どこで見る

ここ三田の日の出から始まる、新しい一年。早朝、寒空のもと待つ——普段何気なく見ている景色が「特別」なものになるかも。皆さんはどこで初日の出を見ますか。

せんじょうじこ すえ
千丈寺湖 = 末 =

湖上に白く漂う霧、「蒸気霧」^{じょうきぎり}。暖かい水面に冷たい空気が流れると、湖面から水蒸気が蒸発して発生します。朝日に照らされキラキラ輝く湖面と合わせり幻想的な景色が楽しめます。



はつかさん かした
羽束山 = 香下 =

標高524メートル。頂上まで50分程度の老若男女誰もが登りやすい山で、初心者や家族連れにもおすすめです。登り始めは暗いので、足元や目の前を照らすライトが必須。天候次第では連なる山々の間に広がる雲海を見ることができ、苦勞して登った先に見られる絶景が魅力です。

センチュリー大橋
= けやき台・あかしあ台 =

入口がユニークな馬蹄型^{ばていけい}アーチの美しい橋——歩行者専用のつり橋です。ドラマのロケ地にもなったまちのランドマークで、県政150周年を記念して選ばれた「ひょうごの景観ビューポイント150選」の一つ。橋から見てもよし、橋越しに見てもよし、「まち」のすぐそばにある絶景です。



4

特集

新春座談会 2022 10年後も輝く三田を目指して
**「ひと」×「まち」×「さと」
が織りなす未来都市 三田**

8

市長・議長 新年のごあいさつ

9

市長モリテツのほっとトーク
「市民病院の今、そしてこれから」

30

共生 / SDGs / 消防 / 防災

31

連載
学校自慢 けやき台中学校

10

TOPICS | 特にお知らせしたいこと
10 新型コロナウイルスワクチン接種
関連情報
11 確定申告に関するお知らせ
12 連載_三田市民病院の「今」

32

多様な世代・多様な暮らし
さんだっ子スマイル
シニア×いきいきライフ
若者×地域活動
わたし×農のある暮らし

14

Information | 情報コーナー
14 ピックアップ・インフォメーション
16 おでかけ・インフォメーション
19 リビング・インフォメーション

34

みんなのひろば
図書館だより

22

子育て News / 子育てカレンダー
27 保健だより (乳幼児)

35

Photo News | まちの話題
広報モニター募集 / 読者の声 / 編集後記

28

相談窓口・電話 / 休日診療当番医

*連載「SUN だなひと。」は、今号の
掲載はありません。次回は令和4年2
月号に掲載します (偶数月に掲載)。



▲市 HP
コロナ
関連情報



10言語で「読める」「聞ける」
多言語対応アプリ
カタログポケット
*アプリのダウンロードが必要です



緊急情報などを一斉送信！
市LINE公式アカウント
友だち募集中！
*アプリのダウンロードが必要です



ご案内



冊子の中央 (18-19 ページの間) に、人権広報誌「人権さんだ」を
挟み込んでいます。抜き取って、ご覧ください。

「ひと」×「まち」×「さと」が 織りなす未来都市 三田



あかさわ ひろき
赤澤 宏樹さん
兵庫県立大学 自然・
環境科学研究所教授

もり てつお
森 哲男
三田市長

しみず ようこ
清水 陽子さん
関西学院大学 建築学部
教授

なかむら まさひで
中村 匡秀さん
神戸大学大学院システ
ム情報学研究所准教授

令和4年4月、三田のこれからの10年間のまちづくりの道標となる「第5次三田市総合計画（策定中）」がスタートします。社会が大きく急激に変化する時代にあって、10年後も輝く三田のまちとはどのような姿なのか。

新春座談会では、「ひと」×「まち」×「さと」が織りなす未来都市三田をテーマに、三田市総合計画審議会をはじめ、本市のまちづくりの各分野に関わっておられる3人をお迎えして話を伺いました。

「ひと」が輝く—— 人から地域のつながりに

多様な個性は地域においてどのように繋がっていくのでしょうか。

赤澤 個性や多様性が認められる環境で、誰もがいきいきと暮らせることは世界標準です。歴史ある既存市街地、田園地域とニュータウンからなる三田には、多様な文化や活動、技術を持つ人がたくさんいます。その中で、似た活動を行う者同士がつながり、新しいNPO法人が多く誕生したのは、これまでのまちづくりの

成果とも言えます。今後は、もう一歩進め、違う個性がつながることが必要です。例えば、自分たちだけではできないことをどのように実現するか。それには、さまざまな団体が集い、話し合う場である「まちづくり協議会」が役立ちます。地域内にある個性や多様性がつながり、成功体験を積み重ねることで、さらに広い地域がつながり、より大きな人の輪になっていくと思います。

中村 世界中で、デジタルの力で都市機能を高めるスマートシティの取り組みが進んでいます。それぞれの都市は住む人や文化、風土などが違うため、課題も異なります。大きな企業が一つのソリューション（解決策）を示しても、すべてのまちに適合するとは限りません。まちの課題解決には、市民一人一人が自分事として、みんなで助け合って、解決しようという文化、雰囲気醸成することが大切です。昨年11月に、市役所でスマートシティのワークショップを開催しました。参加者が身近で困っていることを出し合い、とても白熱した議論でした。まちのことを自分事として考

えられる参加者の姿に、三田愛にあふれていると感動しました。今後も、ぜひ続けていきたいです。

清水 三田は今、新しいステータジに進む時期と見えています。地域には、いろいろなニーズがあり、多様な主体が活動しています。一方で、活動は広がらないが、どうしたらいいかわからないと悩む若者もいます。関西学院大学の卒業生も三田で起業する人が少しずつ増えています。やる気のある人材を育てるには、行政の支援だけでなく、チャレンジする人を受け止めてくれるまちの環境も重要です。三田には、若者を応援する風土が育ちつつあると感じており、地域に大いに期待しています。

中村 防災や観光を担当する市職員と一緒に学生が三田に関するアプリを創りました。学舎での学びも大切ですが、実社会でどのような課題があるのかを発見し、学んだ技術をどのように役立てていくのか。「学びのまち」である地域を実践の場とすることで、学生はさらなる成長の機会を得られます。

清水 学生を学ばせる対象としてだけではなく、地域に対してできることがあり、地域と関わりながら自らの力を発揮することを経験し、社会人として扱っていただくことで得られる学びも貴重です。

市長 今後の10年間の大きな課題は、人口減少と急激な高齢化です。この数年、若者が活躍できるまちづくりに取り組んできましたが、さらに若者と高齢者との関係づくりも重要と考えています。三田の成長の時代を支えてきたのは、今の高齢者の皆さんの力です。しかし、コミュニティ活動においては、さまざまな課題もできています。そこで期待するのは、学生を中心とする志の高い若者たちです。若者のパワーが、高齢者に好影響を与えると同時に、高齢者は人生経験を生かし、若者を応援することで、まちは大きく変わっていくと思います。それを支える仕組みとして、デジタルは重要なツールになります。

「まち」が輝く——
新しい仕組みに順応できる

どのように10年後の「まち」を思い描いているかお聞かせください。

清水 「住み続けることのできるまち」が大きなポイントです。課題のひとつは公共交通で、行きたい場所へ簡単に行けなければ、移動を躊躇する状況になります。それは、活動の範囲を狭め、生活の質を低下させる恐れにつながります。未来を考えると、自動運転も含め、新しい移動手段や技術に順応できるまちづくりが必要です。外出をしたくなる仕掛けがまちにあり、新しい移動手段を駆使することで、人がスムーズに動き、賑わいを生み活躍できるまちになることが大事です。三田にそうなってほしいです。

中村 自動運転は魅力的な技術で、行きたい場所に自由に行ける未来図が描けます。技術革新はどんどん進んでいます。一方で事故の責任なども、まだまだ議論が必要です。ライドシェア(相乗り)などの仕組みも、運用には法律面などで課題はありますが、地域に雇用を生み出すチャンスにもなると思います。利用者の利

便性や運用面での負担を減らし、外出をしたくなるようにするためにも、ICTの活用が有望です。

赤澤 欧米では、よく歩道でカフエが見られますが、道路は人が「移動する」だけでなく「滞留する」場所でもあるという発想です。例えば、フラワータウン駅前の車道を歩行者専用にし、人工芝などで滞留空間を設けると、車のための空間が人のための空間になり、「まち」が裏返ります。道路や公園の空間は、法改正されたことでいろんな可能性が広がりました。公園別に利用規制を緩和すると楽しみ方も変わります。近くに児童公園があるけど、ちょっと向こうの公園にも行きたいという場合に、子どもたちだけでも、好きな公園へ安全に行き来できるまちの仕組みとして、自動運転が力を発揮します。フラワータウンのようなまち単位で考えるというんな可能性が、実現できる気がします。空間の活用法を見直すことで、幅広い年齢層が楽しめるまちができるかと夢見ています。

市長 より魅力あるまちとな

るため、この10年でどのようなまちにしていきたいのか。交通は、「住み続けたいまち」の重要な要素だと考えています。令和2年にウッディタウンで自動運転バスの実証実験を行いました。外出は多くの人にとって楽しみだと思えます。移動手段だけでなく、まちの賑わいを創出する三田駅前の再開発(Cブロック)がもうすぐ動き出します。近郊の都市に出ていなくても、市内で楽しめる場所を三田駅前を中心に創りたい。住む場所の近くに、公園があることも三田





数多ある魅力を織りなし 新たな可能性を創り出す

Profile

平成27年8月に三田市長に就任、現在2期目。平成2年に三田に移り住み、家族や地域の方々と共に歩んできたこの地を「ふるさと」としてこよなく愛し、将来に伝えていきたいと願っている。

の魅力です。公園も含めた緑地や環境をまちの魅力として大事にしたいと思います。

「さと」が育む—— 都市との距離感が魅力

三田の「さと」の魅力を生かした10年後の姿についてお聞かせください。

赤澤 三田の「さと」には、希少生物を育む自然もあれば、高いレベルを誇る農業もあります。住みたいまちの世界的指標に、景観と健康が含まれますが、健康はおいしい野菜が食べられることでも得られます。都市的な暮らしの中に、野菜の直売所があるという素晴らしい環境を活かすべきです。「さと」と「まち」の距離感がとても近い。富士小学校の校区には、ニュータウンと田園地域の2つの集落があります。祭りがニュータウンに来たり、子どもが農村で芋ほり体験をするなど、相互交流が盛んです。願わくば、さらに地域支援型農業のように年間契約でニュータウンの人が農産物を、適正価格で買い支える仕組みができれば、田園地域

は安心して農業に専念でき、ニュータウンは自分のまちだけでは手に入らない恩恵を得られます。このようなお互いにメリットを与える関係が、地域交流の目指すべき姿だと思います。三田の農業を守るため、そして若手農家の育成を図るために、農業関係者による育成支援だけではなく、まち全体で三田の農業を守っていくことができます。

清水 農業の従事者から、農業に対するプライドや職業としての魅力を教えていただく機会がありました。三田の「さと」の魅力には、「まち」との距離感もあります。農業を営みながら、都市的な生活ができるというのは、新規就農を志す人にとって魅力的です。また、古い城跡や寺など点在する歴史ある文化建造物に目を向けると、「さと」の魅力はさらに際立つものになると思います。

中村 アプリ開発の一環で、学生と田園地域を巡りましたが、新鮮な驚きの連続でした。「さと」には観光資源としてのポテンシャルがあると感じました。知らなかったこ

とを知ることのできた驚きや感動をしっかりと発信できれば、もっと「さと」が賑わうと思います。それにはデジタルが活用できるはずです。

市長 農業の課題は2つあります。農業を本格的に行うための資金と、高齢化によるマンパワー不足の問題です。対策として、デジタルやドローンなどのスマート農業を活用したいと考えています。また、副業という農業の新しい働き方も広がっていきたいと思います。在宅ワークが定着することで、これまでの兼業農家とは違う働き方ができるのではないかと期待しています。

さらに、市街化調整区域の規制緩和も「さと」における大きな課題です。ニュータウン以外のミニ開発を規制するため、市域の約9割を市街化調整区域に指定していますが、規制緩和を求める声も多く、兵庫県に強く要望しています。

赤澤 他市の事例から見ても、利便性を求める視点だけで進めるのではなく、景観や環境配慮など、「さと」全体の最適環境を考え

チャレンジする人を応援できる 人が育つまちづくりを



Profile

関西学院大学 建築学部教授。「住み続けられるまちづくり」を大きな軸として、土地利用や空き家対策、地域コミュニティの役割などをテーマに研究に取り組み、ご活躍されています。

Hiroki Akazawa
赤澤 宏樹さん



「個性」や「多様性」が 認められるまちに

Profile

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教授。公園や広場などオープンスペースの計画からマネジメントの手法について、多様な主体の協働による新しい質の創出を含めた研究・実践に取り組み、ご活躍されています。

ながら、規制緩和していく方法はあると思います。

清水 規制緩和により開発された自然や景観は、簡単には元に戻りません。「さと」には「さと」として守っていく良さといいものもあり、これに関しては慎重な見極めが必要だと思います。

市長 子ども世代に帰ってきてほしいが、今の規制があると難しいという田園地域の声も切実です。いろんな意見はありますが、環境と景観を守ることを前提とし、「さと」を支えていくために、どのような手法が三田市としてベストなのか、しっかりと検討していきます。

「ひと・まち・さと」——
魅力を織りなし、未来都市を創造する

「織りなす」をキーワードに、どのようなまちの姿を思い描いているかお聞かせください。

中村 スマートシティというところごくハイテクなイメージがありますが、そこに住む人が

心地よくいきいきと暮らせないと意味がありません。ICTはそこに暮らす人に役立つ情報を運ぶ手段です。暮らしのニーズは都度変わります。10年先を見据えて、壮大な計画を作るのではなく、市民のニーズを小刻みに把握し、アジャイルに（迅速に、機敏に）対応することが大切です。初めから完成された図案を目指すというより、時間軸でさまざまな変化に柔軟に対応していくことがまさに「織りなす」だと思います。

赤澤 ゼロカーボンへの取り組みに例えると、自分の生き方だけでなく自分以外の周りの情報も知ること、知らない人も含めて、暮らしが環境にやさしくて、素晴らしいという価値観を互いに共有することが必要です。スマートシティが進むことで、さまざまな情報が集約され、見える化できるようになります。多様性を活かすやすくなり、選択肢を高めるきっかけになります。ゼロカーボンだけでなく、小さな取り組みも見える化され価値を持つという観点から、スマートシティの取り組みは素晴らしいと思います。

清水 「織りなす」は、織物をイメージし、ずっと続いていく感じがします。「ひと・まち・さと」が糸になって交わり、どんな魅力的な織物ができるのか楽しみです。いろんな人が三田の10年後を夢見て、思いを巡らせています。三田の魅力を織りなすために、人の思いがつながり、いろんな場面を共有できるまちになればいいと思います。

市長 まちづくりにおいて、柔軟に適時適切に課題に対応し、解決を図ることが大事です。ゼロカーボンシティを目指していますが、日常生活において苦痛を強いるのではなく、達成感なり生活の豊かさを感じることを進めていきます。三田には、まだ知られていない潜在的な魅力がいっぱいあります。その魅力を効果的に「織りなす」ことで、できあがるまちの姿をしっかりと発信していくことも必要です。これまでの田園文化都市のまちづくりにより、創り上げてきた「ひと」「まち」「さと」を織りなすことで、輝く未来都市を目指していきます。

ニーズに迅速な対応 ICTで情報を運ぶ

Profile

神戸大学大学院 システム情報学研究所准教授。スマートシステムやIoTなどをソフトウェア工学のエッセンスを活用し、設計・実装する研究に取り組み、ご活躍されています。令和3年3月にさんだ里山スマートシティアドバイザーに就任。

Masahide Nakamura
中村 匡秀さん



三田市長・三田市議会議員 新年のごあいさつ



未来の三田のために、共に進もう

三田市長 ^{もり} ^{てつ} ^お 森 哲男

あけましておめでとうござい
ます。新年が、市民の皆さんにとり希
望に満ちた輝かしい年になりますよ
う、心から祈念申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍により多
くの市民の皆さんが、経済的・精神
的に苦しい思いをされました。変異
株の感染など、今なお感染症の終息
が見えませんが、引き続き「自分を
守り、人を守り、そして三田を守る」
という強い気持ちで、市民の皆さん
とともにコロナ禍を乗り越えていき
たいと強く願っています。

今年、本市は市政発展のための大
きな転換点を迎えます。未来の三田
のまちづくりの道標となる「第5次
総合計画」がスタートします。そし
ていわゆる「人権・共生条例」を施
行し、「さんだスマートシティ構想」
および「三田市ゼロカーボンシティ」
が本格始動します。

また、市民病院改革や学校の再
編統合について、市民の皆さんの理
解のもと構想等をまとめていく時期
になります。

2022年、未来の三田のために、
市民の皆さんと共に、新しいまちづ
くりを進めていきたいと決意してい
ます。



課題解決に、議員の英知を結集

三田市議会議員 ^{きたもと} ^{せつよ} 北本 節代

新年あけましておめでとうござい
ます。輝かしい新年を迎えるにあた
り、市議会を代表し、謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます。市民の皆様
には、平素より、市議会に對しまし
て温かいご理解とご協力を賜ってお
りますことに、心から厚くお礼申し
上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症
の感染拡大により、本市におきまし
ても、今なお市民生活や地域経済に
多大な影響が及んでいます。新型コ
ロナウイルス感染症対策をはじめ、
地域活性化対策、少子高齢化対策、
また、教育や福祉、自然災害、環境
問題への対応など地方自治体に課せ
られた課題は山積されており、議会
が果たすべき責任は、今後ますます
重要となつてまいります。

市議会といたしましては、市民の
皆様のお声を真摯に受け止めなが
ら、さまざまな課題に對しまして、
行政と議論を重ねるとともに、議員
の英知を結集して、解決に努めてま
いる所存であります。

結びにあたりまして、三田市の更
なる発展と、市民の皆様のご健勝と
ご多幸をお祈り申し上げます。新
年のご挨拶とさせていただきます。



市長モリテツの
ほっとトーク

January 2022

市民病院の今、そしてこれから

—市民の大切な命を救い、守る—

三田市長 森 哲男

昨年12月の市議会本会議で、三田市民病院の改革について、3人の議員から活発な質疑がなされました。その中で、市民の間でさまざまな情報が流れているが、正確な情報と市の考え方を教えてほしいとの要望を受けました。

現在、「北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」での議論の経過を注視しており、討議内容は「広報さんだ」でも3回掲載しました（8月号、10月号および12月号）。議論がまとまり報告書が出されましたら、市民病院改革に関する構想（案）をまとめていきます。

さて、市民病院は、平成28年度に策定した改革プランにおいて、救急医療などを担う急性期病院として在り続けることを明記しました。(1)市民の皆さんが日常でお世話になる身近な診療所（かかりつけ医）と密接に連携し、「急性期医療」（緊急性を要する重篤な症状など）に対応する医療（確保）を確保することが、最大の使命です。

そして、(2)大規模災害時にも必要に応じた医療を行える機能や、(3)コロナウイルスのような新興感染症にも十分対応できる独立した病棟も必要

です。さらには、(4)若い世代の安心な暮らしに必要な小児・周産期医療を行う施設・体制づくりにも注力します。

これら4つの目標を達成するためにはいくつ課題がありますが、中でも「医師確保」は最大かつ深刻な課題です。急性期医療には医師の確保が不可欠であり、若い医師が働きたくなくなる魅力ある病院であることが重要です。長く信頼関係を築いてきた神戸大学からは400床以上の病院でないと医師の派遣が難しいと言われていきます（三田市民病院は300床）。

現在、検討委員会では、三田・北神地域の急性期医療を確保するための方策について、①現状維持、②機能分担、③診療科連携、④再編統合とそれぞれの場合のメリットやデメリットを想定し、検討しているところであります。併せて、今月から市内の各地域で「市民意見交換会」を実施していきます。意見交換会のご意見も参考にさせていただきますながら、「検討委員会」の報告書内容を十分に吟味して、市民の大切な命を守るため、市の考え方をまとめていきます。皆さんのご意見を聞かせてください。

Mayor's Photo Diary



11月16日 神戸大学大学院生が地域課題解決に向けたアプリを開発し、報告会を行いました



11月25日 小野地区の自家用有償旅客運送運行開始に伴う車両引渡し式を行いました



11月29日 女子硬式野球チーム兵庫ブルーサンダーズが表敬訪問。今シーズンの報告をしました

新型コロナウイルスワクチン接種 関連情報 (12月21日現在)

TOPICS_01

特にお知らせしたいこと

市内でも一部医療機関で医療従事者を対象とした追加接種(3回目)が始まっています。1月以降は高齢者施設、2月からは一般高齢者が順次対象となります。対象となる人には追加接種の時期ごとに接種券を送付します。



◀市 HP
(新型コロナウイルスワクチンの接種)

追加接種(3回目接種)

接種対象=ワクチンを2回接種した18歳以上の人
接種場所=市が実施する「集団接種」、市内医療機関による「個別接種」※接種時期により接種場所や予約方法は異なるため、必ず接種券に同封の案内をご覧ください。
接種時期・接種券送付=現段階では2回目接種完了日から8カ月経過後の時期に合わせて1月17日ごろから順次分割送付予定

■ 接種時期や接種券送付に関する留意事項

- ①国が令和4年2月以降に一般高齢者の前倒し接種が可能であると方針を示したため、ワクチン供給量・接種体制を勘案しながら、2回目接種完了日から7カ月経過後の対象者への準備を進めています。体制が整い次第、順次接種券を発送します。※国の方針などで変更の可能性があります。最新情報は市HPをご覧ください。
- ②接種券到着前に接種予約はできません。
- ③市外で2回目接種を完了後、三田市に転入した人などは接種券の発行申請が必要となる場合があります。詳細は市HPをご覧ください。

■ 使用するワクチン

集団接種	モデルナ
個別接種	ファイザーまたはモデルナ

Q. 1・2回目接種でファイザーワクチンを接種した全ての人追加接種で同じワクチンを受けることはできないの?

A. 追加接種のワクチンは、2種類合わせて必要な量が市に供給されます。全ての人に追加接種を行うため、集団接種と一部の個別接種では「モデルナ」を使用します。

Q. 追加接種では、1・2回目接種と異なるワクチンを使用(交互接種)しても大丈夫?


A. いずれのワクチンにおいても、接種から28日後の抗体価が有意に上昇するとともに、副反応はどのワクチンの組み合わせであっても同程度であると言われています。

「おまかせ予約」(集団接種のみ)

集団接種の日時を市が割り当て、本人に通知する「おまかせ予約」を新たに設けます。従来のインターネットや電話による予約ではなく、「接種日はいつでもよい」人が対象です。希望する人は接種券に同封の申込書を切り取って、お申し込みください。

「ワクチン接種証明書」のデジタル化

マイナンバーカードを使用し、アプリで証明書を取得できる「電子交付」を開始。また海外渡航用に加え、「国内用証明書」の発行も始めます。窓口や郵送での申請は市民課で受け付けます。

	窓口(紙交付)	郵送(紙交付)	電子交付
申請	市民課窓口 (市役所本庁舎1階7番窓口)	市役所市民課宛 〒669-1595 三輪2-1-1	ワクチン接種証明書アプリ  ◀デジタル庁HP
準備物	申請書(市民課で配布または市HPでダウンロード可)・添付書類 ※郵送の場合は返信用封筒(切手付)、代理申請の場合は委任状が必要		マイナンバーカード(4桁の暗証番号)、スマートフォン

※海外渡航用の場合、パスポートが別途必要です。
※窓口申請は原則即日交付、郵送申請は申請受付後、約1週間で交付します。書類不備や詳細確認が必要な場合には、後日交付や交付に時間を要する場合があります。



◀市 HP
(ワクチン接種証明書)

1・2回目接種の受付



▲個別接種実施医療機関一覧

「病気などで接種できなかった人」や「新しく誕生日を迎え接種対象となる人」を対象に、一部医療機関で接種を実施しています。接種希望の場合は、各医療機関へ直接ご予約ください(予約方法や対象は各医療機関で異なります)。

問い合わせ

三田市新型コロナウイルスワクチン専用コールセンター

☎ 0120-274-008

FAX 0120-263-047 ※受付時間: 月~土曜9時~17時30分、(12月29日~1月3日を除く)

確定申告に関するお知らせ

TOPICS_02

特にお知らせしたいこと

※広報誌と一緒に配布した「確定申告のお知らせとお願い」と併せてご覧ください。

令和3年分 所得税確定申告

確定申告の用紙は国税庁 HP からダウンロードできるほか、2月1日から市税務課(市役所本庁舎2階)で配布します。※各市民センターなどでは配布しません。

申告期間：2月16日(水)～3月15日(火)

申告書の作成方法や確定申告に関すること

兵庫税務署 **078-576-5131**

※郷の音ホールへの問い合わせはお控えください。

■ 確定申告 三田会場

申告相談・申告書作成の指導と申告書類全般の受付
開設日時=2月16日(水)・17日(木)・18日(金)・21日(月)・22日(火) 9時30分～15時 ※9時開館、予定より早い時間帯に受付を締め切る場合があります。
場所=総合文化センター 郷の音ホール(天神1-3-1)
※郷の音ホール駐車場は23時～翌8時の間は入庫不可(近隣駐車場に駐車しないでください)

■ 市外の確定申告会場

開設日時=2月16日(水)～3月15日(火) 9時～16時 ※2月20日(日)・27日(日)以外の土・日曜、祝日は開設していません。
場所=神戸サンボーホール(神戸市中央区)

【注意】「作成済み確定申告書」について
市役所でのお預かりは中止します

上記の確定申告三田会場にご持参いただくか、下記へ郵送してください。
※還付を受けるための確定申告書は、2月16日以前でも郵送による受け付けを行っています。

申告書作成や手続きはスマホやPCで！

①申告書を作成

国税庁 HP 「確定申告書等作成コーナー」▶



② e-Tax(電子申告)、郵送、申告会場へ持参のいずれかで申告書を提出

*マイナンバーカードやスマートフォンを利用した申告がさらに便利になっています！詳細は国税庁 HP をご覧ください▶



⚠ 確定申告書の郵送提出先

〒650-8540 神戸市中央区港島中町2-1-10
(神戸税関ポートアイランド出張所内)

大阪国税局業務センター神戸分室

償却資産の申告は1月31日まで！

申告はぜひ電子申告か郵送をご利用ください！

工場・飲食店・賃貸住宅・駐車場などを経営し、償却資産を所有している人は、4年1月1日現在の資産保有状況を1月31日(月)までに申告してください。

申告・問い合わせ=税務課資産税係(償却資産担当 559-5055 FAX 563-5697)

※3年12月中に対象となる人へ申告用紙を送付しています。用紙が届いていない場合などはお問い合わせください。



▲償却資産



▲電子申告

介護保険 要介護認定者などの控除証明

■ 要介護・要支援認定者の「障害者控除証明書」

障害者手帳などを持っていなくても、身体などの状態により所得税や住民税の控除対象となる場合があります。

対象=基準日(12月31日[年の途中で死亡した場合は死亡日])現在で、要介護1～5の人または身体障害者(1～2級)もしくは知的障害者(重度)に準ずる要支援1～2の人 ※証明書の発行には申請が必要

■ おむつにかかる費用の「医療費控除」

寝たきりの人などが使用するおむつ代が医療費控除の対象と認められるには、確定申告の際に「おむつ使用証明書(医師が発行)」の添付が必要です。

※基準日(12月31日)現在、要介護認定を受けており、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の人は、主治医意見書で「寝たきり状態」と「尿失禁の発生可能性」があることが確認できれば、市に申請することで「おむつ使用証明書」に代わる「確認書」を発行します。

申請・問い合わせ=介護保険課(559-5078 FAX 563-1447)

公的年金等の源泉徴収票を送付します

国民年金・厚生年金保険の対象となる年金受給者へ令和3年分の源泉徴収票を1月下旬までに送付します。確定申告の添付書類として必要なため大切に保管してください。

※障害年金・遺族年金は課税対象外のため送付なし。共済年金の源泉徴収票は各共済組合から送付
問い合わせ=日本年金機構ねんきんダイヤル(0570-05-1165)、西宮年金事務所(0798-33-2944)

社会保険料納付済確認書を送付します

国民健康保険税の納税義務者、後期高齢者医療と介護保険第1号被保険者(65歳以上の人)に、1月下旬に送付します。所得申告の際、本確認書の添付は原則として不要ですので、参考資料としてご使用ください。

問い合わせ=国保医療課(559-5050 FAX 559-2636)、介護保険課(559-5077 FAX 563-1447)

市民病院のこれからについて 「市民意見交換会」を実施します

三田市と神戸市は、令和3年6月に「北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」を共同で設置。三田・北神地域における急性期医療を将来にわたって確保するためのさまざまな方策について議論を重ねています。検討委員会における議論の内容は、本誌でもお伝えしてきました。

今後本市が検討を進めていくにあたって、市民の皆さんのご意見を参考にさせていただくため、「市民病院のこれから」をテーマに市民意見交換会を実施します。市民意見交換会では、検討委員会の設置に至る経緯や検討状況などを説明し、ご意見を伺います。



▲意見交換会の申し込みフォーム

地区別に開催します

2月～3月の間に市内9地区を対象に計23回の意見交換会（下記参照）を実施します。なお、ウッディタウン、カルチャータウン地区（計7回）は1月に実施するため、広報誌12月号でお知らせし、すでに申し込み期間は終了しています。

意見交換会での意見はどうなるの？

「北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」で出た意見を取りまとめた報告書が、今年度中に三田市長および神戸市長に提出される予定です。三田市は報告書の内容を踏まえ、今後の方向性を検討します。検討にあたって、今回の意見交換会における市民の皆さんのご意見を参考にさせていただきます。

意見交換会に参加するには

対象＝開催日程の対象地区に在住、在勤または在学している人（※できるだけ多くの方に参加いただくため、参加は1人1回限り）

定員＝各回20人（多数の場合は抽選）

申し込み＝1月18日（火）までに、①住所 ②名前 ③電話番号 ④希望日（第1～2希望）※なお、3回以上開催する地区は第3希望まで ⑤在勤・在学の場合は勤務先名または学校名および住所 ⑥手話通訳・要約筆記・一時保育の希望の有無を記入し、申し込みフォーム（上記2次元コード）・ハガキ・ファクス・eメール（b_kaikaku@city.sanda.lg.jp）のいずれかで、〒669-1595 三輪2-1-1 市民病院改革プラン推進課（559-5086 FAX 559-5111）

< 意見交換会の日程 >

対象地区/会場	開催日時
三田地区/ さんだ市民センター	2月 4日（金）19時～20時
	2月 20日（日）10時～11時
	3月 5日（土）19時～20時
三輪南部地区/ まちづくり協働センター	2月 9日（水）19時～20時
	2月 12日（土）19時～20時
	2月 26日（土）19時～20時
三輪北部地区・小野地区/ 有馬富士共生センター	3月 1日（火）19時～20時
	2月 14日（月）19時～20時
広野地区/ 広野市民センター	3月 19日（土）19時～20時
	2月 10日（木）19時～20時
	3月 6日（日）10時～11時

対象地区/会場	開催日時
高平地区/ 高平ふるさと交流センター	2月 17日（木）19時～20時
	3月 12日（土）19時～20時
藍地区/ 藍市民センター	2月 21日（月）19時～20時
	2月 23日（水・祝）10時～11時
	3月 13日（日）14時～15時
本庄地区/ ふれあいと創造の里	2月 27日（日）10時～11時
	3月 18日（金）19時～20時
フラワータウン地区/ フラワータウン市民センター	2月 3日（木）19時～20時
	2月 6日（日）10時～11時
	2月 13日（日）14時～15時
	2月 15日（火）19時～20時
	2月 19日（土）19時～20時

「よくある質問」をご紹介します

三田市では、市政出前講座「市民病院のこれからについて」を開催し、市民病院の課題や状況について皆さんの質問に答えてきました。市政出前講座で、よくある質問について今回ご紹介します。

Q なぜ、市民病院の再編統合も視野に入れた見直しを行っているのか？

A 現在の中規模病院のままでは、今後「医師の確保」が困難になるためです。

医師の確保が困難になる理由は3つ！

- ①若手医師から選ばれない病院に
- ②医師の働き方改革の影響
- ③大規模かつ高機能な病院の増加

理由① 若手医師から選ばれない病院に

若手医師の多くは、「専門医」というプロフェッショナルな資格認定（新専門医制度）を受けるため、経験豊かな指導医のもとで、一定数以上の症例や手術等の経験を積みたいと考えています。そのため、必要な経験を積むことができる魅力のある大規模かつ高機能な病院を選択する傾向があります。今のような中規模病院のままでは、市民病院は若手医師にとって魅力的な病院とはなりにくく、結果、若手医師が集まらない恐れがあります。

理由② 医師の働き方改革の影響

令和6年度から医師の働き方改革が本格的に導入されます。これにより、医師の時間外労働時間が制限され、医師数が増えない限り現状の医療体制を維持することはできなくなり、24時間365日の救急医療への対応も難しくなります。医師の働き方改革は、全国の病院で実施されるため、各病院の医師確保に向けた動きが激化しています。

理由③ 大規模かつ高機能な病院の増加

理由①②の情勢も踏まえ、県内では、大規模かつ高機能な病院を整備する公立病院等の再編統合が進んでいます。市民病院が中規模病院のままであれば、若手医師だけでなく、経験ある中堅医師も魅力のある病院として他の大規模病院などを選択する恐れがあります。

Q 市内には兵庫中央病院もあるのに、なぜ済生会兵庫県病院と再編統合を視野に入れて検討しているのか？

A 今後は、高齢化に伴い救急患者が増加すると予測されています。市民病院は救急医療等の強化を図りたいと考えており、そのため、救急医療は担っていない兵庫中央病院ではなく、市民病院と同じく急性期医療の基幹病院として救急医療等の役割を担っている済生会兵庫県病院との再編統合も視野に入れて検討することが必要であると考えています。

担っている医療の内容（役割）が異なります

役割 三田市民病院・済生会兵庫県病院

地域における急性期医療の基幹病院として、主として、24時間365日救急車で運ばれてくる患者に対応する病院としての役割を担っています。

役割 兵庫中央病院

民間病院に任せるだけでは不十分と考えられる「神経・筋難病、筋ジストロフィー、重症心身障害、結核」等といったセーフティーネット系医療の役割を担っています。セーフティーネット系医療に必要な一般医療として、内科（消化器、糖尿病、代謝、呼吸器）、外科（消化器、呼吸器、整形）の機能を兼ね備えた医療機関として地域に貢献していますが、救急医療を担う機能はありません。

お知らせ

ペットの飼い方マナー
「みんなが快適に暮らせるために」

■ みんなで守ろう！飼い主の5カ条

- ① 放し飼いをしない
➡ 猫は室内で飼う、犬を散歩させる際は、リードでつなぐなど適切な飼い方をしましょう
- ② 周辺地域を汚したり、近隣に迷惑をかける
➡ 糞尿などで生活環境を悪化させたり、公共の場を汚さないように適正に処理しましょう
- ③ 動物による感染症の知識をもつ
➡ 動物と人双方に感染する病気について知識を持ち、感染を防ぎましょう
- ④ 盗難や迷子を防ぐため所有者を明らかにする
➡ マイクロチップや名札、犬の場合は犬鑑札などをつけましょう
- ⑤ 最後まで責任を持って飼う
➡ 動物の種類に応じた適正な飼い方をして健康・安全に気を配りましょう

■ 飼い主のいない猫（野良猫）の被害にお困りの人へ
市では駆除を目的とした猫の引き取りはできません。繁殖を抑制し、徐々に猫の頭数を減らしていく「TNR活動」を推進しています。

TNR活動とは？

TRAP つかまえる
NEUZER 不妊・去勢手術をする
RETURN 元の場所に戻す
(※) 飼い主のいない猫を一時的に捕獲し、不妊去勢手術を行い、元の場所に戻す活動



TNR活動を行うグループなどに対し、不妊去勢手術費の一部を補助する補助金制度があります。ぜひご活用ください。飼い主のいない猫を一代限りで終わらせ、飼い主のいない猫を減らしましょう！



▲市HP(飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金制度)

環境創造課 電話 559-5064 FAX 562-3555

募集

三田学生サミット「学生のまちづくりコンテスト&交流会」の
一般参加者と発表学生

三田市学生サミットでは、日ごろの活動成果を発表する「学生のまちづくりコンテスト」と、学生と市民の皆さんの「交流会」を実施します。新たな繋がりや活動の輪を広げるチャンスです。自分たちの活動について発表したい学生の皆さん・学生の活躍を応援したい人、ぜひご参加ください！

日時= 2月13日(日) 13時30分~17時30分
場所= まちづくり協働センター

■ 一般参加者の募集

内容= ポスター発表・交流会への参加

対象= 三田市内での学生のチャレンジに関心のある学生・社会人

定員= 50人(多数の場合は抽選)

申し込み= 右記



■ 発表学生の募集

発表内容= 今年度行った活動(継続中の活動を含む)

※市内でのまちづくり活動または市内を活動拠点とした活動、もしくは市と連携して取り組む活動など

発表方法= ポスター発表

対象= ①高校・大学(大学院)・短期大学・専門学校に籍を置く学生 ②メンバーの過半数以上が学生で構成されるグループ(代表者が学生)

定員= 10グループ程度(各グループ3人まで)

※申し込み内容により選考。選考結果は1月20日を目途に申し込み者へ通知

申し込み= 下記



申し込み= 1月16日までに、申し込みフォーム(右記2次元コード)へ必要事項を入力



若者のまちづくり課 電話 559-5041 FAX 563-1366

募集

三田の未来をみんなで考えよう！ 「高校生議会」の傍聴者

高校生が市議会本会議の一般質問のように、市政へ提案などを行う「高校生議会」。今年は市内8校から議長1人と高校生議員15人が参加し、日頃感じている課題の解決策やまちの将来像などを質問します。



日時 = 1月30日(日) 13時～16時
場所 = 市議会議場(市役所本庁舎6階)
※当日は議場で傍聴ができます(申し込み不要)

後日
配信

当日の様子を市公式YouTubeチャンネルで後日配信します！
配信日時 = 2月10日(木) 9時～
※詳細は市HPをご覧ください



▲市HP

【通知で見逃さない！市LINE公式アカウントに登録を】

LINEに登録し、情報登録で「市政情報」を選択すると、当日URLを通知！

視聴方法 = ①市LINE公式アカウント(右記2次元コード)に友だち登録 ②上記配信日時該当のURLをお知らせ



▲市LINE

健やか育成課 電話 559-5046 FAX 563-3611

募集

学んで、仲間を見つけて、シニアライフを充実！ 「さんだ生涯学習カレッジ」新入生

対象 = 満55歳以上の人(4年4月1日現在)

■ **講座(3年制・年間7回)**

内容 = 1年生：三田の歴史や健康づくりなどの教養、2年生～：コース選択制



会場・定員 = さんだ市民センター：30人、ウッドイタウン市民センター：35人、フラワータウン市民センター：35人 ※いずれも多数の場合は抽選

学費 = 年間3,000円(市内在住・在勤者以外は4,000円)

■ **クラブ活動(年間6回)**

費用 = 1クラブにつき、年間2,000円

※詳細は下記窓口や各市民センターなどに設置、市ホームページ掲載の募集要項をご覧ください。

申し込み = 1月31日までに、所定の申込書に必要事項を記入し、郵送、窓口、eメール(koureishashien@city.sanda.lg.jp)、申請フォームのいずれか



いきいき高齢者支援課 電話 559-1587 FAX 563-7776
〒669-1595 三輪2-1-1 市役所本庁舎4階

お知らせ

土地区画整理事業地内の住所が変わります！

新三田駅周辺で行われている土地区画整理事業により、事業地内の町名・地番が変更になります。



▲該当地区

住所の変更日 = 1月26日(水)

■ **新住所の表示・郵便番号**

新町名	郵便番号
福島1丁目	669-1313 ※変更はありません
福島2丁目	
福島3丁目	

■ 「住所変更のお知らせ」の送付

該当地区内にお住まいの人などに、町名・地番変更に関するお知らせを順次個別に送付しています。該当地区にお住いの皆さんに各自で行っていただく手続きがあります。ご理解とご協力をお願いします。

都市整備課 電話 559-5016 FAX 559-7130

募集

学生×地域で課題解決「三田スモカモス・プロジェクト」成果発表会の観覧者

昨年10月から取り組んできた「三田スモカモス・プロジェクト」の成果発表会。参加大学生10人が、市内事業者での活動体験や自分が「本当にやりたいこと」を探すワークショップで見つけた、三田市の新たな魅力、自分自身の人生設計、三田がよりよいまちになるためのアイデアなどを発表します。



日時 = 2月20日(日) 14時～17時30分
場所 = まちづくり協働センター
定員 = 100人(多数の場合は抽選)

対象 = ①三田市をよりよいまちにしたいと考えている人 ②三田市の未来を一緒に考える仲間を探している人 ③三田市内での若者のチャレンジを地域側から応援したい人 ④三田市の新たな魅力を発見したい人 ⑤教育関係者またはまちづくりに関心のある人

.....

申し込み = 2月6日までに、申請フォーム(右記2次元コード)へ必要事項を入力



若者のまちづくり課 電話 559-5041 FAX 563-1366



2月木工教室

(有馬富士共生センター)
566-1200 FAX 566-1199



【ペットの餌台作り】



ペットの大きさや習性を考えて高さを調整！2月20日(日)10時～15時30分 定員=10セット分(多数の場合抽選) 対象=大人初級(初心者も可) 費用=1,500円 申=1月20日までに、住所・名前・年齢・電話番号・必要材料数(必須)・講座名をeメール(kyosei_u@city.sanda.lg.jp)、ハガキ、ファクス、窓口のいずれかで、〒669-1505 尼寺968 ※電動工具を使用します。申込者には受け付けの連絡をします。

高齢者つどいの広場

559-5070 FAX 563-7776



感染拡大防止のため開催を見合わせていた「高齢者つどいの広場」を2月7日(月)から開始！囲碁・将棋、体操など自主的な活動・交流のフリースペースとしてご活用ください 開催日時=毎月第1～4月曜 10時～12時 ※申し込み不要(当日受け付け)。当面の間、感染症拡大防止のため利用時間・内容、人数に制限を設けて実施(状況に応じて午後も開催予定)。祝日の場合は別曜日に振り替え 場所=総合福祉保健センター 対象=市内在住でおおむね65歳以上の人(介助が必要な場合は介助者が同行できる人) 問=いきいき高齢者支援課 ※送迎バス運行はありません。感染拡大状況により開催の中止や再度延期になる可能性があります。

市立図書館本館

562-7300 FAX 562-7301



【本の福袋】大人用・子ども用があります！1月4日(火)9時～ ※なくなり次第終了 場所=ウッディタウン分館 定員=先着36人 【歴ネットさんだ郷土史講座「三田が生んだ彫刻家 天岡均一」】1月13日(木)10時30分～12時 場所=本館2階 定員=23人 申=下記

【えほんのかるた大会】メダルや王冠のプレゼントもあるよ



①1月15日(土)10時30分～11時30分 ②1月29日(土)11時～12時 場所=①ウッディタウン市民センター ②本館2階 定員=各日6人 対象=ひらがなが読める幼児～小学3年生 ※保護者同伴 申=下記

【本の修理講座】本の修理方法を学ぶ 1月18日(火)10時～12時 場所=本館2階 定員=5人 申=下記

【雑誌リサイクルフェア】保存期間の切れた雑誌を無償譲渡 入場券抽選会=1月15日(土)9時30分～/本館 フェア=1月22日(土)10時～17時・1月23日(日)10時～15時の指定時間 ※要入場券 場所=本館2階 対象=小学生以上の市民

【プログラミング教室「ロボット『こくり』を使って」】①1月29日(土)13時30分～15時30分 ②1月30日(日)14時～16時 場所=①ウッディタウン市民センター ②本館 定員=各日5組 対象=小学1～4年生 ※保護者同伴 申=下記

申=1月4日から、実施館の窓口または電話(本館562-7300/ウッディタウン分館565-2236)

市庁舎コンサート

(文化スポーツ課)
559-5145 FAX 563-7776



1月20日(木)17時30分～18時 場所=市役所本庁舎1階ロビー 出演者=浦田健一郎(カウンターテノール) 定員=50人 市駐車場=無料 ※受付に駐車券をお持ちください 申=1月4日～18日、住所・名前・電話番号を、電話または市HP申し込みフォーム(上記2次元コード)

コンサート「サンダリーノとなかまたち」

568-3764



サンダリーノの歌を発表！2月12日(土)14時開演 場所=郷の音ホール大ホール 費用=大人2,000円(サンダリーノのCDを含む)、中学生・高校生・大学生500円、小学生100円 チケット発売=1月4日からチケットぴあ 問=地球アトリエ実行委員会





イベントカレンダーを
チェックしてね!

市総合文化センター
郷の音ホール
559-8100 FAX 559-8110



【人形劇団京芸「へんてこげき
じょう」】ちょっとへんてこな3
人によるたのしくゆかいな人形劇



3月6日(日) 14時開演 演目
= 「ねずみの歯医者をはじめます」
「へろへろおじさん」「おなまえダ
ンス」 定員= 100人 費用=大人
800円、小学生以下 500円(親
子ペア 1,000円) チケット発売
= 1月11日から、郷の音ホール
チケットセンター(559-8101)
※水曜休(祝日の場合は翌平日休)

ガラス工芸館



564-5111 FAX 564-5118

※小学2年生以下は保護者同伴
【ガラスのキャンドルドーム】



1月8日(土)~2月27日(日)
9時~12時、13時~16時(所
要時間60分) 定員= 100人 費
用= 1,500円(LEDキャンドル
付) 申=下記

【ガラスラミネート体験】※年中
受け付け 9時~12時、13時~
16時(所要時間30分) 定員=各
回10人 費用= 1,100円 申=下
記

申=希望日の3日前までに、体験
名・住所・名前・年齢・電話番号
を電話または窓口 ※火曜休

キッピー山のラボ
(有馬富士自然学習センター)
569-7727 FAX 569-7737



※小学3年生以下は保護者同伴
【「ちびくわがた」をゲットしよ
う!】朽ち木の中にいる昆虫を
さがそう 1月5日(水)・6日
(木) 10時~12時 場所=園内
定員= 35人 対象= 4歳以上
【こつぶっこ「まゆとあそぼ」】



1月6日(木) 10時30分~11
時30分 ※毎月第1木曜開催 場
所=学習室 定員= 20人 対象=
0歳~3歳

【新年の遊び「はっぱふくわらい」】
葉っぱの形を感じながら福笑い
1月8日(土) 11時~15時
※入場制限の可能性あり 場所=
プレイルーム 対象= 4歳~7歳

【まゆだまころころ】まゆだまに
絵をかいてビー玉を入れて、ころ
がして楽しもう! 1月15日(土)
13時~15時、16日(日) 11時
~15時 場所=学習室 定員=各
日50人 対象= 4歳~7歳 参加
費= 100円

【君も科学者「年輪しらべ」】針
葉樹と広葉樹の年輪に違いはある
のかな。顕微鏡で年輪を調べます
1月22日(土) 13時~15時 場
所=園内・木工室 定員= 20人
対象=小学4年生以上 参加費=
200円 申= 1月8日までに名前・
学年・連絡先をファクス、窓口、
HP申し込みフォーム(上記2次
元コード)のいずれか

【ふゆめさんぽ】園内を歩いて、
いろんな冬芽をさがしにいこう!
1月23日(日) 13時30分~
14時30分 場所=園内 定員=
30人 対象= 4歳~7歳
※月曜休(祝日の場合は翌平日休)



三田ふるさと学習館
563-5587 FAX 563-5587



【新春干支のしおりプレゼント】
寅年にちなみ「虎の絵」のしお
りをプレゼント 1月5日(水)~
10日(月・祝) 10時~16時 場
所=旧九鬼家住宅資料館 定員=
先着100人

【西卓男 陶彫展】小学生の頃、
三田・四ツ辻粘土に出会ったのが
造形への始まり。土から生まれた
作品が九鬼家のたたずまいの中
で息づくさまをご覧ください 1月
15日(土)~23日(日) 10時~
16時 場所=旧九鬼家住宅資料館

【親子で作ろう「はりこねこ」】
1月23日(日) 10時~12時 定
員= 10組 費用= 100円 申=下記

【竹びなを作ろ
う】桃の節句に向け、竹取物語をモ
チーフにした手作
りの雛人形を作ろ
う 2月19日(土)
10時30分~12
時 定員= 20人 費用= 100円



申=住所・名前・連絡先を電話、
ファクス、窓口のいずれか
※月曜休(祝日の場合は翌平日休)

野外活動センター



569-0388 FAX 569-1916



【星のがっこう「冬の星座たち、
大集合!」】夜空に瞬く星を見て
みよう 1月22日(土) 18時~
21時 定員=先着10家族 対象=
小学生以上 費用= 300円(別途
施設利用料などが必要) 申= 1月
5日9時から、電話または窓口
※月曜休(祝日の場合は翌平日休)



イベントカレンダーを
チェックしてね!

三輪明神窯史跡園



563-8211 FAX 563-8211

【粘土あそび「ぐによで遊ぼう」】
陶芸用粘土で遊ぼう! 1月19日
(水) 13時~14時 定員=10組
※当日受け付け 対象=幼児と保護者

【絵付け体験講座「大皿におひな
様を描く」】1月22日(土) 13
時~14時30分 定員=14人 費用
=600円 申=1月19日までに下記

【伊藤瑞宝やきもの講座】①「少
人数でじっくり金曜講座」講師
と一緒に自由作品を作る 2月
18日(金)10時~12時 定員
=14人 ②「端午の節句・かぶ
との置物」型を使って兜を作る



2月20日(日)10時~12時 定
員=14人 ③「三田焼・青磁講
座」石膏型を使って作る 2月20
日(日)13時~15時 定員=14
人 費用=①②800円 ③800円
~1,100円 申=いずれも1週間
前までに下記

申=講座名・住所・名前・年齢・
連絡先を電話、ファクス、窓口、
HP(上記2次元コード)のいずれか

※月曜休(祝日の場合は翌平日
休)、団体受け付け・出張やきもの
講座あり

ふれあいと創造の里 陶芸館



568-4340 FAX 568-4340

【経験者陶芸教室】ゆっくりと陶
芸を楽しんでみませんか。自由作
品を作ります。1回でも体験可能
です! 毎週木・金曜 9時30分
~15時 定員=各日先着 ろくろ
4人、手ひねり10人 対象=13
歳以上の経験者 受講料=1回ろ
くろ1,300円、手ひねり1,000
円 材料費=陶土(10種類)1キ
ログラム1,000円から 申=希望
日の3日前までに下記

【少人数一日陶芸教室】仲間
で楽しく陶芸しませんか? 自由作
品を作ります 毎週木・金曜 9時
30分~12時または13時30分
~16時 定員=1人~9人 ※小
学2年生以下は保護者同伴 受講
料=灰釉コース700円、オリ
ブグリーンコース800円、カラ
ー粘土コース800円(材料費込み)
※作品の焼き上がりは後日連絡
申=希望日の3カ月前から3日
前までに下記

申=住所・名前・連絡先・希望教
室名を、電話またはファクス
※月曜休、市外在住者は受講料5
割増し

「選挙」を知ろう!

(選挙管理委員会事務局)

559-5181 FAX 559-6610



【明るい選挙啓発ポスター展】

1月13日(木)~20日(木)
場所=まちづくり協働センター

【明るい選挙啓発講座】主権者教
育(国や社会の問題を自分の問題
として捉え、自ら考え判断し、行
動していくための教育)や若者の
投票参加について考える 2月5
日(土)13時30分~15時 場
所=市役所2号庁舎 定員=先着
40人 申=1月25日までに、住
所・名前・電話番号を、
ファクスまたはeメール
(senkan_u@city.
sanda.lg.jp)



ありまふじ 夢プログラム



562-3040 FAX 562-0084

【Enjoy エクササイズ(パーク
センター)】1月6日・13日・27
日、2月3日 いずれも木曜 10時
~11時 定員=20人(抽選) 費用
=500円(初回のみ登録料500
円別途要) 申=各回2日前まで
に電話またはeメール(kirara.
19.65.heart@gmail.com)で、子
育て支援グループキララ・松野
(090-5998-9873 19時~21時)

【「オリオン座」立体模
型工作教室(共生セン
ター)】1月8日(土)
11時~12時 定員=先着10人
対象=小学3年生以上 費用=
500円 申=1月7日までに申し
込みフォーム

【太陽観察会(休養ゾーン)】1月
8日(土)12時30分~14時 定
員=先着40人 ※雨天・曇天中止、
小学生以下は保護者同
伴 申=1月7日までに
申し込みフォーム

【野鳥観察会(公園内)】1月16
日(日)10時~12時 定員=20
人(抽選) 対象=小学5年生以
上(幼児連れの参加不可) 費用
=100円 申=1月6日までに電話
(火~金曜13時~17時)、ファ
クス、eメール(kippy-friends@
chorus.ocn.ne.jp)のいずれかで、
キッピーフレンズ・山路(562-
7455 FAX兼)

【作って遊ぼう! たのしいシャボ
ン玉アート(パークセンター)】
1月23日(日)13時~15時
※雨天中止 定員=10人(抽選)
対象=小学生 費用=350円(会
員は300円) 申=1月15日ま
でにeメール(gakikko_club@
yahoo.co.jp)でガキッコクラブ
【花と緑の教室「春色のプリザー
ブドフラワーアレンジメント」
(パークセンター)】1月30日
(日)13時30分~15時 定員=
先着10人 費用=2,500円 申=
1月16日までに電話、ファクス、
窓口のいずれかで、パークセンター
(562-3040 FAX 562-0084)

1日 農体験 One Day 農 Trip



1月30日(日)

三田の里山でおい
しい里芋を味わう
& 薪炊きご飯体験

▶ 33 ページ

■ 講座 | こころの健康づくり オンライン講演会

コロナ禍での生活の変化や不安から不調を抱えていませんか？
こころとからだの健康を保つポイントをお伝えします **日時**= 2月5日(土) 13時30分~15時 **開催方法**= オンライン会議システム(Webex)での生配信 ※通信費は参加者負担 **定員**= 100人(多数の場合抽選) **申**= 1月24日までに、市HP申し込みフォーム(下記2次元コード) **問**= 健康増進課(559-6155 FAX 559-5705)



■ 講座 | 日本語教育ボランティア養成(オンライン)

在住外国人に「生活に必要な日本語」を教える際の心構えや教え方 **日時**= 1月22日・29日、2月5日・12日・19日(いずれも土曜、全5回) 13時30分~15時30分 **対象**= 外国人に日本語を教えたい人 **定員**= 20人 **参加費**= 会員4,400円、一般5,500円 **申・問**= 名前・電話番号・メールアドレスを、電話、ファクス、eメール(office@sia-japan.org)、窓口のいずれかで、三田市国際交流協会(まちづくり協働センター内 559-5164 FAX 559-5173) 10時~17時、火曜休

■ 講座 | 防災5つの備え(心・知識・地域・住まい・食料品)

予期せぬ災害に備え、地域ぐるみで「命を守る」取り組みを学ぶ **日時**= 1月28日(金) 14時~15時 **場所**= まちづくり協働センター **定員**= 先着12人 **対象**= 市内在住のおおむね55歳以上の人 **申・問**= 1月4日~18日、住所・名前・電話番号・年齢を、電話または窓口で、いきがい応援プラザ~HOT~(まちづくり協働センター内 559-6800 FAX 563-8001)

■ 講座 | 要約筆記者養成講座の特別講義(聴講のみ)

日時= ①社会福祉の理念と歴史 1月18日(火) 10時~13時 ②聴覚障害者の福祉施策の現状 1月25日(火) 9時30分~12時30分 **場所**= 総合福祉保健センター **定員**= 各日6人(多数の場合は両日参加者優先のうえ抽選) **対象**= 市内在住・在勤・在学で要約筆記に関心がある人 **申**= 1月10日までに申し込みフォーム(下記2次元コード)から **問**= 障害福祉課(559-5075 FAX 562-1294)



■ 講座 | 前向きに生きるための生前整理

“もの”と向き合い、前向きに生きていくためのポイントを伝授 **日時**= 2月10日(木) ①講話 13時~14時 ②交流会 14時~15時 **場所**= 総合福祉保健センター **定員**= 先着20人 **対象**= 市内在住・在勤で認知症の家族を介護する人 **申・問**= 2月4日までに、住所・名前・電話番号を電話、ファクス、eメール(houkatsu@sanda-shakyo.or.jp)、窓口のいずれかで、総合福祉保健センター2階 三田市地域包括支援センター(559-5941 FAX 559-5707)

■ 講座 | 行ってみたい日本の祭り「おらがお国の祭り自慢」

日本の祭り100選を「春夏秋冬」に分け、いわれを織り込み解説 **日時**= 2月1日(火) 10時~11時30分 **場所**= 有馬富士公園パークセンター **定員**= 50人(多数の場合抽選) **費用**= 300円 **申・問**= 1月20日までに、住所・名前・電話番号を記入し、ハガキまたはファクスのいずれかで、〒669-1595 三輪2-1-1 市役所本庁舎4階 いきいき高齢者支援課(559-1587 FAX 563-7776)

■ 講座 | 市長と語る「誰もが働きやすい」職場づくり



①ワークライフバランス推進講演 ②イクボスに関心ある事業者と市長の座談会 **日時**= 1月27日(木) 13時30分~16時10分 **場所**= 三田市役所 **定員(先着順)**= ①会場50人・オンライン100人 ②会場10人程度 **対象**= 市内の企業・団体など **申・問**= 1月15日までに、事業者名・担当者名・住所・電話番号・メールアドレス・参加希望(①のみ、①②いずれも)を電話、eメール(machizukuri_u@city.sanda.lg.jp)、窓口のいずれかで、まちづくり協働センター男女共同参画担当(563-8000 FAX 563-8001)



■ 講座 | 悪質商法への備えを(オンライン・中高生向け)

契約や悪質商法、カード利用の注意点などを学ぶオンライン講座 **日時**= 1月10日(月・祝) 13時30分~15時 **定員**= 20人(多数の場合抽選) **対象**= 市内在住・在学の中学生・高校生など **準備物**= パソコン・タブレット・スマートフォンのいずれか ※Web会議ツール「Zoom」のインストールが必要(通信費は参加者負担) **申・問**= 1月7日までに、住所・名前・年齢・連絡先を記入し、ファクスまたはeメール(sandacity.con.asso.l@gmail.com)で、市消費者協会(070-8439-1738 FAX 567-1508)



■ 募集 | 医師・看護師を目指す学生への修学資金貸与

医師・看護師として働く夢をもつ①医学生 ②看護学生(4年4月入学予定者を含む)を対象に無利子で修学資金を貸与します。希望者は申請前に下記へお問い合わせください(事前説明あり)
【①医学生】貸与額(月額) = 1~4学年:12万5千円、5・6学年:17万5千円 ※卒業後、貸与期間相当期間を三田市民病院または済生会兵庫県病院で勤務すれば返還免除 申 = 2月1日~28日までに下記



▲ 医学生

【②看護学生】貸与額(月額) = 6万円以内 ※卒業後、貸与期間相当期間を三田市民病院で勤務すれば返還免除 申 = 1月17日~2月15日までに下記



▲ 看護学生

申・問 = 応募書類(制度説明時にお渡し)を郵送で、〒669-1321 けやき台 3-1-1 市民病院総務課(565-8605)

■ 募集 | 里山に関するご意見をお聞かせください

里山と共生するまちづくりを目指し、さまざまな取り組みを進めていくため、里山に対するイメージやみなさんの考えをお聞かせください 回答 = 1月1日~2月28日、下記2次元コードから 問 = 里山のまちづくり課(559-5226 FAX 562-3555)



■ お知らせ | 1月10日は「110番の日」

①緊急時 正しく使おう 110番 ②振り込め詐欺に注意!不審な電話は必ず警察などにご相談を ③自転車泥棒に注意!大切な自転車は「ツーロック」で守ろう 問 = 三田警察署(563-0110)

■ 募集 | 障害のある人への配慮の好事例

障害のある人の困り事に対し、配慮があつて嬉しかった事や喜ばれた事例を募集 対象 = 市内在住・在勤・在学・通所者 応募用紙設置場所 = 障害福祉課、まちづくり協働センター、総合福祉保健センター、各市民センター ※応募用紙などの音声CDあり、応募用紙への記入が難しい場合は、職員が聞き取りのうえ記入も可 申・問 = 2月28日までに応募用紙を、ファクス、eメール(syogai_u@city.sanda.lg.jp)、郵送、窓口のいずれかで、〒669-1595 三輪2-1-1 市役所本庁舎1階 障害福祉課(559-5075 FAX 562-1294) ※応募用紙返却不可、応募内容は市HPに掲載するなど啓発に活用します



■ お知らせ | 宝くじ助成金で防災備品を整備しました



一般財団法人自治総合センターは、宝くじ社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源としたコミュニティ助成事業を実施しています。狭間が丘ガーデンハイツ自治会が、宝くじ助成金を活用して、階段搬送機器、災害用車いすポータブルスロープなど地域防災組織活動備品の整備を行いました 問 = 危機管理課(559-5057 FAX 559-1254)

■ 講座 | 創業のノウハウを学ぶ「実践創業塾(全4回)」

日時 = 1月15日(土)・23日(日)・29日(土)、2月5日(土) 14時~18時 場所 = 市商工会館 定員 = 先着20人 対象 = 市内で創業・起業予定の人、起業5年未満の人 参加料 = 2,000円 申・問 = 申込書(市商工会HPからダウンロード可)をファクス、eメール(kasahara@sanda.or.jp)、下記2次元コードのいずれかで、市商工会(563-4455 FAX 563-6675)



■ スポーツ | 市総体「ソフトテニス(中学生)」

日時 = 3月6日(日) 9時開始 場所 = 下青野公園 対象 = 市内在住・在学または在クラブの中学生 参加費 = 1チーム200円 申・問 = 1月31日必着、市外へ通学している人は所定の申込用紙を、郵送またはファクス(電話確認要)で、〒669-1349 大川瀬890 市ソフトテニス協会事務局・岸本(568-0780 FAX 兼用)

■ スポーツ | 市総体「合気道」

日時 = 2月6日(日) 10時開始 場所 = 親和学園駒ヶ谷体育館 対象 = 市内在住・在勤者または市協会員 部門 = ①稽古錬成 ②演武錬成 参加費 = 少年部1,000円、学生2,000円、一般3,000円 申・問 = 1月10日までに電話またはファクスで、市合気道協会・堀井(564-1358 FAX 兼用)

お忘れなですか

*スマホ決済でも納付できます!

税目	納期限	担当課
市県民税(第4期)	1月31日(月)	税務課市県民係
国民健康保険税(第7期)	1月31日(月)	国保医療課

■ 採用 | 下水道に関する業務 (会計年度任用職員)

採用 = 1人 / 4月1日～5年3月31日 ※要件あり 勤務条件 = 週4日9時～17時 報酬 = 月額116,600円～ 申・問 = 1月27日必着、下水道課 (559-5120 FAX 559-0440)



■ 採用 | 固定資産評価補助員 (会計年度任用職員)

採用 = 2人 / 4月1日～5年3月31日 ※要件あり 勤務条件 = 週4日9時～17時 ※家屋調査などの外勤あり 場所 = 税務課 報酬 = 月額141,400円～ 申・問 = 2月4日17時30分必着、税務課 (559-5055 FAX 563-5697)



■ 採用 | 児童クラブ職員 (会計年度任用職員)

採用 = 指導員3人程度、指導補助員10人程度 / 4月1日～5年3月31日 勤務条件 = 指導員は週5日、指導補助員は週4日以上 ※指導補助員は資格なし可 報酬 = 指導員(月額): 161,000円～、指導補助員(時間額): 有資格983円～、無資格946円～ 申・問 = 1月17日必着、健康やか育成課 (559-5046 FAX 563-3611)



■ 相談 | Corelab SANDA 中小企業診断士の事業相談会

日時 = 1月8日・9日・15日・16日・22日・23日・29日・30日(毎週土・日曜) いずれも9時～17時 ※別途施設使用料必要 申 = 下記2次元コード 問 = Corelab SANDA (558-9966 FAX 563-6675)



■ 採用 | 国民健康保険に関する業務 (会計年度任用職員)

採用 = 1人 / 4月1日～5年3月31日 勤務条件 = 週4日9時～17時 報酬 = 月額118,500円～ 申・問 = 1月26日必着、国保医療課 (559-5050 FAX 559-2636)



■ 採用 | 特別支援教育指導補助員 (会計年度任用職員)

採用 = 13人程度 / 5月1日～5年3月31日 勤務条件 = 週5日8時30分～15時15分 場所 = 市立小学校 報酬 = 日額8,730円 資格・要件 = 教員免許(種類不問、3月31日までの取得見込み可) 申・問 = 1月14日必着、教育総務課 (559-5160 FAX 563-1343)



■ 採用 | 古城浄水場 (会計年度任用職員)

採用 = 3人程度 / 4月1日～5年3月31日 ※要件あり 勤務条件 = 変則2交代制で年間194日程度 報酬 = 月額122,200円～ 申・問 = 1月14日必着、上水道課 (559-5156 FAX 562-0810)



■ 採用 | 就労支援員 (会計年度任用職員)

採用 = 1人 / 4月1日～5年3月31日 ※要件あり 勤務条件 = 週4日9時～17時 場所 = 生活支援課 報酬 = 月額150,000円～ 申・問 = 1月20日17時30分必着、生活支援課 (559-5074 FAX 562-1294)



■ 採用 | 家庭児童相談員 (会計年度任用職員)

採用 = 1人 / 4月1日～5年3月31日 ※要件あり 勤務条件 = 週4日9時～17時 報酬 = 月額156,800円～ 申・問 = 1月21日必着、子ども家庭課 (559-5072 FAX 563-3611)



■ 採用 | 戸籍事務職 (会計年度任用職員)

採用 = 2人 / 4月1日～5年3月31日 勤務条件 = 週4日 ①9時～17時 ②9時30分～17時30分 場所 = 市民課 報酬 = 月額116,600円～ 申・問 = 1月21日必着、市民課 (559-5045 FAX 560-2101)



■ 採用 | 市役所一般事務職 (会計年度任用職員)

採用 = 30人程度 / 4月1日～5年3月31日 ※要件あり 勤務条件 = 週4日または週5日、9時～17時 報酬 = 日額6,850円～ 申・問 = 2月4日必着、人事課 (559-5037 FAX 563-1366)



■ 採用 | 共通事項

- ①応募用紙(エントリーシートなど)は市ホームページからダウンロードできます
- ②申し込みは、必要書類を確認の上、各課窓口へ持参または郵送(市役所:〒669-1595 三輪2-1-1)してください
- ③職種により、応募要件が異なります。市ホームページでご確認ください
- ④報酬は令和3年度の額であり変更される場合があります
- ⑤期末手当は2.55月/年(初年度は1.84875月) ※令和3年度実績。変更の可能性あり



給付

0歳～高校3年生がいる子育て世帯が対象「子育て世帯への臨時特別給付金」
1人あたり10万円を現金で一括支給します

給付対象＝下表のとおり（所得制限あり）
※②③は令和3年9月30日時点で市に住民登録がある人

給付対象	申請の有無	振り込み日
①令和3年9月分の児童手当を三田市から受給している人（高校生がいる家庭を含む）	申請不要	12月27日
②対象児童を養育している人が公務員等の人	要申請 ※申請方法は右記	申請受付後、随時振り込み
③高校生相当の児童のみを養育している人		
④新生児（令和3年9月1日～4年3月31日生まれ）の保護者		

※表中「給付対象④」のうち、11月末までに児童手当の手続きをした人については、12月27日に合わせて支給しています。

対象児童＝平成15年4月2日～令和4年3月31日に生まれた児童

給付額＝1人あたり10万円 ※現金で一括支給

申請＝給付対象②③の人は2月28日、（給付対象④の人は4月15日）までに、**電子申請**または**申請書**（市HPからダウンロード）に必要事項を記入のうえ必要書類を添付して郵送または窓口で下記
※給付対象②③の人には12月末に案内を送付していますが、市に住民登録のない児童を養育している（単身赴任中などで対象児童と別に住んでいる）等の場合には送付できていません。給付対象に該当する場合は下記へお問い合わせください。



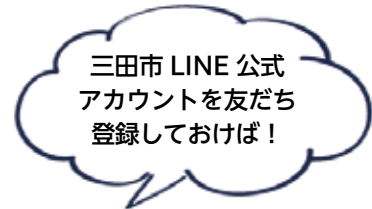
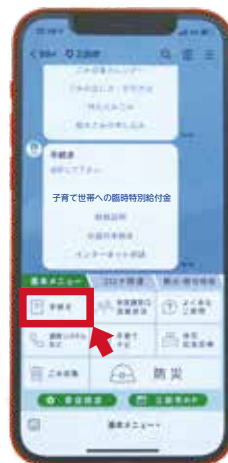
▲市HP

上記給付対象②と③の人へ

スマホやご自宅のパソコンで！
申請したり、振り込み日が確認できます

	電子申請 （インターネット申請）	給付金の 振り込み日を確認
利用開始	1月4日（火） 9時～	1月25日（火） 9時～
必要なもの	12月末に送付した案内に記載の「ID」と「キー」	12月末に送付した案内に記載の「ID」
URL	https://logoform.jp/form/hyogosanda/57860	https://gyoseiinform.azurewebsites.net/sanda01
2次元コード		

スマホやご自宅のパソコンから、給付金の申請や振り込み日の確認ができるようになります。利用には12月末に送付している案内に記載の「ID」や「キー」の入力が必須です。お手元にご準備のうえ、左記URLまたは2次元コードからご利用ください。
※給付金の振り込み日は、申請受理次第、審査し、おおむね1カ月程度で確認できる予定ですが、審査状況により1カ月以上かかる場合もあります。



基本メニューの「手続き」から電子申請（1/4～）や振り込み日確認（1/25～）のページへ簡単にアクセスできます！





給付

申請お忘れではないですか？ 「子育て世帯生活支援特別給付金」

給付額 = 子ども1人につき50,000円
対象 = 下記(すでに受給した人は対象外)

■ひとり親世帯分

児童扶養手当の受給資格があり下記①または②に該当する人

①公的年金等を受給しているため、児童扶養手当を受けていない

②新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、収入が児童扶養手当の受給者と
同じ水準



■その他世帯分

18歳未満の児童を養育し、下記①または②に該当する人

①3年度住民税が非課税相当で、未申告または高校生の子どものみを養育している

②新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、収入が住民税非課税相当



申請 = 2月28日までに申請書(下記窓口で配布または市HPからダウンロード可)を郵送または窓口

子ども家庭課 電話 559-5072 FAX 563-3611
〒669-1595 三輪 2-1-1 市役所本庁舎 2階

募集

全市版こうみん未来塾 「祥雲☆星空教室スペシャル」参加者！

JAXA 講師による「はやぶさ2」プロジェクトの最新情報や宇宙学科が新設された関西学院大学理学部の研究室から天文ファン待望の講座を①リアルと②オンラインのハイブリッドで開催。望遠鏡をずらりと並べた観察会も実施(リアルのみ)！



日時 = 1月22日(土) ①リアル: 15時30分~18時40分 ②オンライン: 15時30分~17時30分

場所 = ①三田祥雲館高校 ② Web 会議システム「Cisco Webex Meetings」

対象 = 市内の小中学生と家族

定員 = ①30組 ②100組 ※多数の場合抽選

講師 = 岩田 隆浩さん(宇宙科学研究所 准教授)

研究発表 = 関西学院大学理学部 松浦研究室
※三田祥雲館高校科学部・さんだ天文クラブとコラボ

申し込み = 1月12日までに、市HP申し込みフォーム(右記2次元コード)へ必要事項を入力



健やか育成課 電話 559-5046 FAX 563-3611

お知らせ

分べん介助料を改定します (三田市民病院・産婦人科)

三田市民病院では、産科医療補償制度の一部改定による掛金変更(16,000円⇒12,000円)に伴い、4年1月1日から、分べん介助料の改定を行います。

区分	分べん介助料	
	現行	令和4年1月1日以降の出生
市内患者(※1)	61,000円	57,000円
市外患者(※2)	74,500円	70,500円

(※1)市内患者: 診療時間外の出産について18,000円を、休日と深夜(22時~翌日6時)の出産については36,000円を加算

(※2)市外患者: 診療時間外の出産については23,400円を、休日と深夜(22時~翌日6時)の出産については46,800円を加算

市民病院医事企画課 電話 565-8601 FAX 565-0686

助成

保育料の一部を助成します 「ひょうご保育料軽減事業」

下記要件を全て満たす人には、保育料の一部を助成します。助成を受けるには、申請が必要です。

補助要件 = ①市内在住で、令和3年度中に認可保育所・認定こども園・小規模保育などに在籍している(いた)子どもがいる世帯 ②保育料が月額5,000円を超えている ※①②以外にもその他要件あり、詳細は市HP(下記2次元コード)をご覧ください。

助成額 = 月額5,000円を超える保育料に対し、下表の額(補助基準額)を限度に補助。

区分	助成額	
	3歳未満児	3歳以上児
第1子	10,000円	-(無償化)
第2子以降	15,000円	-(無償化)

※年齢は、3年4月1日現在。

申し込み = 認可保育所・認定こども園・小規模保育などの在籍者は2月4日までに下記



保育振興課 電話 559-5073 FAX 563-3611



お知らせ

定期予防接種の受け忘れはないですか？

①麻しん風しん混合第2期 ②2種混合第2期

対象年齢や期間を過ぎると全額自己負担になります。対象者は母子健康手帳の記録を確認し、体調の良い時に早めに接種を受けましょう！接種を受けるときは、事前に市内の実施医療機関にご予約のうえ、予診票と母子健康手帳を持参してください。

■麻しん風しん混合第2期

対象・接種期間＝平成27年4月2日～28年4月1日生まれの人／3月31日まで



■2種混合第2期

対象・接種期間＝接種日当日が11歳の誕生日の前日から13歳の誕生日の前日までにあたる人

※予診票は11歳になる誕生月の月末に個別送付しています。

やむをえない理由で、市外の医療機関で接種する場合は「予防接種実施依頼書」の交付が必要です。接種の2週間前までに下記へ申請してください。

すくすく子育て課 総合福祉保健センター2階
電話 559-5701 FAX 559-5705

募集

「聞こえ」と「ことば」が気になりませんか
県立こぼと聴覚特別支援学校 4年度入学幼児

「大きな音がしても驚かない」「呼んでも振り向かないけど大丈夫かな」などお子さんで気になることはありませんか？県立こぼと聴覚特別支援学校では、4年度入学幼児の募集をしています。

対象＝聴覚障害があり、保護者が付き添って通学することが可能な県内在住の幼児

①保育相談部（4月1日現在で満1・2歳児）

②幼稚部（4月1日現在で満3～5歳児）

入学面接＝2月1日（火）

入学判定＝2月3日（木） ※各家庭に文書で通知

申し込み＝1月17日～21日までに、電話またはファクスで下記
※入学希望者は事前に教育相談を受けてください（要予約）。平日9時～16時30分



県立こぼと聴覚特別支援学校（西宮市田近野町）
電話 0798-53-5061 FAX 0798-53-5062

多世代交流館「ふらっと」
Instagramはじめました！



多世代交流館「ふらっと」子育て交流ひろばでは、公式Instagramをはじめました！「ふらっ子通信」やイベントの様子をこれから投稿していきます。みなさんフォローしてくださいね。ID：sanda_flat
問い合わせ＝多世代交流館子育て交流ひろば（562-8421 FAX 562-8422）



お忘れませんか

項目など	支給日	担当課
児童扶養手当 （1月期）	1月11日 （火）	子ども家庭課

※認定請求・現況届がまだの人は至急提出を！

保育士が悩みにお答えします！

Q 人見知りでお母さんがいないと泣いて大変。春から保育園ですが、どうしたらいいでしょうか？

A 7、8カ月頃から始まる人見知りは、人の区別が出来るようになった成長の証です。嬉しい反面、泣かれると家事やお出かけなどもしにくくて困りますよね。

お母さん以外の人も大丈夫と赤ちゃんにわかってもらえらるようにな、お父さんや預けたい人とお母さんが仲良くしている姿を見せ、安心させてあげましょう。

また、お母さんが離れる時は「待っててね」など声をかけましょう。戻った際は泣いていても「待っててくれて、ありがとう。頑張ったね」と褒めてあげてください。そして、人に慣れる練習として市内にある4つの子育て交流ひろば（26頁）へぜひ遊びに来てください！

チャッピーサポートセンター



妊娠・出産・育児のさまざまな疑問や不安をひとりで悩まずご相談ください

市役所本庁舎2階 559-5093
総合福祉保健センター 559-6288
Mail : kosodate@city.sanda.lg.jp
月～金（祝日除く）9:00～17:30



募集

35歳からの マタニティサロン



同世代の妊婦さんと仲間づくりしませんか。

日時 = 2月5日(土) 9時30分～10時30分

場所 = 総合福祉保健センター
対象 = 市内在住で、35歳以上の初妊婦(16週～32週の人)
定員 = 5人
申し込み = 1月21日までに市HP専用申し込みフォーム(下記2次元コード)に必要事項を入力
問い合わせ = すくすく子育て課(559-5093 FAX 563-3611)



募集

多世代交流館 マタニティサロン

出産準備、皆どうしてるかな? 妊娠中の悩みや普段から気になっていることなどを、妊婦さん同士で話し合ってみませんか? お兄ちゃんお姉ちゃんも一緒に参加できます。気分転換に少し身体も動かしてみましょ!

日時 = 1月20日(木) 10時30分～11時30分

対象 = 市内在住の妊婦(16週～32週の人)

定員 = 5人

申し込み = 1月13日までに市HP専用申し込みフォーム(右記2次元コード)に必要事項を入力



問い合わせ = すくすく子育て課(559-5093 FAX 563-3611)

講座

地域で子育て支援しませんか 「子育て支援講座(全4回)」

子どもの預かりや送迎など子育てを支援する有償ボランティアを募集中! まずは、支援のノウハウを学ぶ養成講座を受けてみませんか。

日時 = 1月20日(木)・28日(金)、2月3日(木)・9日(水) 9時45分～12時15分

場所 = 多世代交流館

定員 = 15人(抽選)

※一時保育は4人まで(要予約)

対象 = 市内在住の人

申し込み・問い合わせ = 1月13日までに、連絡先・一時保育の有無を、ファクスまたはeメール(tasedai@sanda-shakyo.or.jp)で、市社会福祉協議会(562-8423 FAX 562-8424) ※詳細はチラシをご覧ください▶



募集

シングルマザーズサロン

シングルマザー同士でゆったり話をしたり、情報交換する時間を作りませんか?



日時 = 2月5日(土) 10時30分～11時30分

場所 = 総合福祉保健センター

対象 = 市内在住で未婚の妊婦(16週～32週の人)、就学前児を育てるシングルマザー

定員 = 5人

申し込み = 1月21日までに、市HP専用申し込みフォーム(右記2次元コード)に必要事項を入力



問い合わせ = すくすく子育て課(559-5093 FAX 563-3611)

募集

みんなで一緒に手話で遊ぼう 「難聴児とその家族の交流会」

ゲーム・クイズなどを通じて手話をやってみよう(親子コミュニケーション)!



日時 = 2月20日(日) 10時30分～12時30分

場所 = まちづくり協働センター

対象 = 市内在住の難聴児(小学生以下)とその家族

申し込み・問い合わせ = 1月14日までに、申込書(市HPでダウンロード可)をファクス、eメール(syogai_u@city.sanda.lg.jp)、窓口、郵送のいずれかで、〒669-1595 三輪2-1-1 市役所本庁舎1階 障害福祉課(559-5075 FAX 562-1294)



催し

金蘭先生に教わる 「親子で木工体験教室」



「ものづくりの楽しさ」に触れられる体験教室! 市技能金蘭賞の受賞者・落合章先生の熟練した技能を体験してみませんか?

日時 = 2月5日(土) 10時～12時

対象 = 小学生(保護者同伴要)

場所 = 有馬富士共生センター

定員 = 8組(多数の場合抽選)

申し込み・問い合わせ = 1月11日までに住所・名前・学年・電話番号を、窓口・ファクス・eメール(sangyo@city.sanda.lg.jp)・電話・申し込みフォーム(下記2次元コード)のいずれかで、産業政策課(559-5085 FAX 559-5024)





1 月 子育てカレンダー



月	火	水	木	金	土	日
					1	2
<p>多 駒 市内の4つの子育て交流ひろばでは、イベントがない日も自由あそびや子育て相談などができます。各ひろばのアイコン記載日は開館日です。</p> <p>申 =申し込みが必要なイベント (27頁に詳細記載がないものは電話予約)</p>						
3	4 駅 おはなしであそぼう (11:00-11:20)	5 多 駒 キッズゲートボール	6 多 駒 保健師 子育て相談 (14:00-16:00) み	7 多 駒 おはなしをきこう み	8 多 み	9 多 駒 身長体重測定日 (10:00-17:00)
10	11 多 絵本読み聞かせ (11:00-11:30) 申 駒 身長体重測定日 (10:00-17:00) 子育てアドバイザー相談 (14:00-16:00) 申 み お正月遊び	12 多 おさんぽふらっと (10:00-11:00) 申 おでかけふらっと (10:00-11:30) 申 駒 身長体重測定日 (10:00-17:00) み	13 多 駒 身長体重測定日 (10:00-17:00) み	14 多 1歳のひろば 申 (10:00-11:30) 駒 ママ友くらぶ (午前のみ) 手遊び・体操など 子育て応援団 申 (10:00-11:30) み	15 多 み	16 多 駒 イクメン向上委員会 申 (11:00-12:00)
17 駒 うたってあそぼう み	18 多 0歳のひろば 申 (10:00-11:30) (13:30-15:00) 駒 お話遊び み	19 多 おさんぽふらっと (10:00-11:00) 申 絵本読み聞かせ (11:00-11:30) 申 ミルサポひろば (10:00-12:00) 駒 み	20 多 駒 マタニティ Day (13:00-13:30) 申 助産師子育て相談 (13:30-15:00) 申 あいあい講座 申 (10:00-11:30) み	21 多 おもちゃのひろば 申 手遊び・体操など 駒 み	22 多	23 多 駒
24 駒 つくってあそぼう み	25 多 子育て支援者養成講座 申 (10:30-12:00) 絵本読み聞かせ (11:00-11:30) 管理栄養士子育て相談 (14:00-16:00) 申 駒 ふれあい遊び み	26 多 おさんぽふらっと (10:00-11:00) 申 親子であそぼう! 2歳 申 (11:00-11:45) 駒 み	27 多 2歳からのひろば 申 (10:00-11:30) 駒 節分のリース作り おはなし会 申 (11:30-11:50) み	28 多 駒 手遊び・体操など み	29 多	30 多 駒
31 駒 講座「ママのハッピーマインド」(午前のみ) み						



新型コロナウイルス感染症対策の観点から開催日・利用時間・人数などの利用制限を設けています。詳細は下記2次元コードから、各ひろばのHPをご確認ください。※予約が必要な場合もあります。

多 多世代交流館
子育て交流ひろば

🕒 9:30-17:30
〒669-1546 弥生が丘 1-1-2 2F
TEL 562-8421
FAX 562-8422
メール tsedai_u@city.sanda.lg.jp



駒 駅前子育て交流ひろば

🕒 10:00-17:30
〒669-1528 駅前町 2-1 6F
TEL 556-5230
FAX 556-5231
メール ekimaekosodate@solid.ocn.ne.jp



駒 駒ヶ谷運動公園
子育て交流ひろば

🕒 9:30-11:30 / 13:30-15:00
※予約不可
(問い合わせはすぐく子育て課)
TEL 559-5079
FAX 563-3611



み 地域子育て支援センター
(みな・とっちひろば)

🕒 10:00-12:00 / 13:30-15:30
〒669-1342 四ツ辻 1430
TEL 560-7109
FAX 560-7204
メール hiroba@live.minatogawa.ac.jp





Pick Up Event

駅 【2/22「わらべうたベビーマッサージ体験版」】助産師考案！わらべうたを使ったベビーマッサージの体験版。五感を刺激することで成長発達を促し、親子の心の絆を深めます **時間**：11時～11時45分 **対象**：12カ月までの子どもと保護者 **定員**：5組 **申**：2月8日必着で駅前子育て交流ひろば



申し込みが必要なイベント(1月)

- み** 【1/14 子育て応援団】誕生会と交通安全教室 **時間**：10時～11時30分 **場所**：ウディ市民センター **対象・定員**：親子15組(多数の場合抽選) **申**：1月6日必着でみな・とっちひろば
- み** 【1/20 子育てあいあい講座】アレルギーマーチって何？アレルギー疾患についての対応をお話します **時間**：10時～11時30分 **対象・定員**：親子6組(多数の場合抽選) **申**：1月11日必着でみな・とっちひろば
- 駅** 【1/16 イクメン向上委員会】パパたちの交流会 **時間**：11時～12時 **場所**：まちづくり協働センター **対象**：就学前児の保護者 **定員**：3組 **申**：1月13日必着で駅前子育て交流ひろば

申し込みが必要なイベント(2月)

- 駅** 【2/15 子育て講話「新生活の心構え」】子どもの入園・入学に向けた新生活の心構え **時間**：10時30分～12時 **場所**：まちづくり協働センター **対象**：就学前児の保護者 **定員**：10人(一時保育：4カ月～就学前児5人) **申**：1月30日必着で駅前子育て交流ひろば

1月 保健だより



事業名	実施日	受付時間・定員	対象	備考
4か月児健診	4か月児健診対象者には集団健診に代わり医療機関での個別健診をご案内します。詳細は3か月になられる月に通知します。			
9か月児健診 (9～10か月児)	14日(金) 18日(火)	※日時、受付時間を区切って予約制で実施します。対象者には個別で通知しますので、日時の厳守、感染予防にご協力をお願いします。変更などご希望ありましたらご連絡ください(559-5701)。	令和3年3月 生まれ	個別通知あり。母子健康手帳(健診までに保護者欄に必要事項を記入)、問診票、バスタオルを持参。
1歳6か月児健診	11日(火) 21日(金) 25日(火)		令和2年6月 生まれ	個別通知あり。母子健康手帳(健診までに保護者欄に必要事項を記入)、問診票、バスタオルを持参。
3歳児健診	12日(水) 19日(水) 26日(水)		平成30年11月 生まれ	個別通知あり。母子健康手帳(健診までに保護者欄に必要事項を記入)、問診票、目と耳に関するアンケート、尿5cc、バスタオルを持参。
離乳食教室 (オンライン かみかみ教室)	24日(月)	20人	9か月～11か月児の保護者	予約制(市HP申請フォーム) 実施時間10:00～11:00
離乳食・幼児食 相談会	17日(月)	午前10組	4か月以上の未就学児	予約制(市HP申請フォームまたは電話)。栄養士による個別相談です。
5歳児発達相談	12日(水) 13日(木) 20日(木)	午後3組	平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれで発達に悩みがある幼児とその保護者	事前予約制。個別通知あり。相談は医師(12日のみ)・心理士・保健師が行います。



実施場所 総合福祉保健センター2階(川除675) / 問い合わせ すくすく子育て課(559-5701 FAX 559-5705)

相談名	相談日	時間	連絡先・内容等	場所	
税務相談	第3木	13:00 - 16:00	税理士による相談、予約制 税務課 559-5053	まちづくり協働センター (キッピーモール6階)	
男性のための電話相談	第4木	18:00 - 20:00	男性が抱える様々な悩み相談 080-8309-6559		
女性のための相談	月～金と 第2・4土	10:00 - 17:30	予約制・男女共同参画担当 563-8000(電話相談可)		
キャリアカウンセリング	水	13:00 - 17:00	さんだ若者サポートステーションによる 49歳以下の就労相談 予約制 565-9300		
消費生活相談	月～金と 第2・4土	10:00 - 17:00	市消費生活センター 559-5059 (電話相談可)		
法律相談	水と 第3土	13:30 - 16:00	予約制・行政サービス担当 559-5175 (前週同曜日 10時から受付・先着順)		
行政相談	第2木	10:00 - 12:30	国の行政活動全般への苦情、要望など (行政相談委員) 559-5175		
出張年金相談	20日(木)	10:00 - 12:00 13:00 - 15:00	西宮年金事務所による出張相談 予約制 西宮年金事務所 0798-33-2944		
不動産相談	奇数月 第3木	13:00 - 16:00	宅建協会 三田・丹波支部による相談 受付 15時まで 三田・丹波支部 563-2169		
人権相談	第4木	13:00 - 16:00	相談員は人権擁護委員 人権推進課 559-5148 FAX 562-1294		
	月～金	9:00 - 17:00	人権に関する相談電話(窓口也可) 性的マイノリティ特設電話 559-5062 FAX 559-5063		市役所本庁舎 1階 人権推進課
雇用・就労支援相談	月～金	9:00 - 17:30	産業政策課 559-5085		市役所本庁舎 5階
農地相談	第2火	13:30 - 16:00	予約制・農業委員会事務局 559-5178		市役所本庁舎 5階
住まいの相談会	第3水	13:00 - 15:00	持ち家の相談(相続・売却・利活用・住み替え・生前整理など) ※1組30分・要予約 若者のまちづくり課 559-5041		市役所本庁舎 3階 301 会議室
夜間納税相談	25日(火)	17:30 - 20:00	市税・国民健康保険税の納付相談 収納対策課 559-5043		市役所本庁舎 2階
建築無料相談	第4金	13:30 - 17:00	建築士事務所協会による住宅改修相談 審査指導課 559-5119 ※予約優先	市役所本庁舎 1階ロビー	
水酸化相談	月～金	9:00 - 17:30	下水道課 559-5122 FAX 559-0440	市役所 3号庁舎 2階	
家庭児童相談	月～金	9:00 - 17:00	子どもに関する様々な相談 559-5076	市役所本庁舎 2階	
ひとり親相談	月～金	9:00 - 17:00	ひとり親家庭(離婚など)、電話相談可 559-5072	子ども家庭課	
保育所等利用相談	月～金	9:00 - 17:30	保育所等利用に関する相談 559-5073	市役所本庁舎 2階 保育振興課	
子育て相談	火～日	9:30 - 17:30	相談電話 562-8421 ※来館相談可	多世代交流館	
青少年相談	月～金	9:00 - 17:00	相談電話 563-1110	市役所本庁舎 2階 青少年育成センター	
福祉相談	月～金	9:00 - 17:00	福祉制度の紹介や関係窓口への案内 相談電話 559-5094	市役所本庁舎 1階 生活支援課	
配偶者暴力相談	月～金と 第2・4土	10:00 - 17:30	相談専用電話 563-7830	配偶者暴力相談支援センター	
子ども発達相談	月～金	9:00 - 17:15	さんだ子ども発達支援センター 568-1626 FAX 560-7133	子ども発達支援センター (井ノ草 808)	
補聴器相談	第2・4水	10:00 - 12:00	認定補聴器専門店に相談 559-5700 FAX 559-5704	総合福祉保健センター	
障害者相談 (身体・知的・精神など)	月～金	9:00 - 17:30	生活・就業・差別に関する相談、障害者総合相談窓 口「さいてネット」 559-5205 FAX 559-5214		
障害者虐待相談	月～金	9:00 - 17:30	虐待相談専用電話 559-5100 FAX 559-5214		
生活困窮者自立支援相談	月～金	9:00 - 17:30	自立した生活への相談支援 権利擁護・成年後見支援センター 550-9004		
権利擁護専門相談	第1・3木	13:15 - 16:00	弁護士・司法書士などの相談(予約制・各45分) 権利擁護・成年後見支援センター 550-9004		
もの忘れ相談	第1・3木	14:00 - 16:00	三田市地域包括支援センター 559-5941 予約制 (各30分 ① 14:00～ ② 14:40～ ③ 15:20～)	市役所南分館 5階 相談室	
特別支援教育電話相談	月～金	9:00 - 17:00	教育支援課(特別支援教育サポートセンター) 相談受付電話 569-7315 FAX 559-6400 または在籍学校園所を通じて申し込み		
特別支援教育面接相談	月～金	9:00 - 17:00			
外部専門員相談	火・金	14:00 - 17:00			
療法師相談	火	16:00 - 16:45		ひまわり特別支援学校 小学部または中高等部	
ひまわり教育相談	水	14:45 - 16:35	在籍学校園所を通じて申し込み	ひまわり特別支援学校中高等部	

■ 障害者相談員

視覚	西岡 良子	563-0057	聴覚	福井 月江	FAX 569-0544
知的	市川 修子	562-0738	精神	井殿 雅代	予約制(障害福祉課) 559-5075 FAX 562-1294

■ 宝塚健康福祉事務所(宝塚市東洋町2-5) 0797-72-0054(代)

相談・検査名	実施日	受付時間	備考	電話番号
水質検査 糞便検査	月・火	9:00 - 11:45	有料・詳しくは電話で 赤痢、腸チフス、パラチフス、O157などの検査(事前に専用容器を取りに行く)	0797-72-0054
HIV・梅毒・ 肝炎ウイルス検査	6日(木) 20日(木)	9:20 - 10:10	電話予約制 相談と検査(原則無料、匿名)、HIV検査、B型・C型肝炎ウイルス検査・梅毒 ※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、中止する場合があります。	0797-62-7304
専門栄養相談	11日(火)	10:00 - 11:30		
こころのケア相談	13日(木) 27日(木)	13:30 - 15:00		

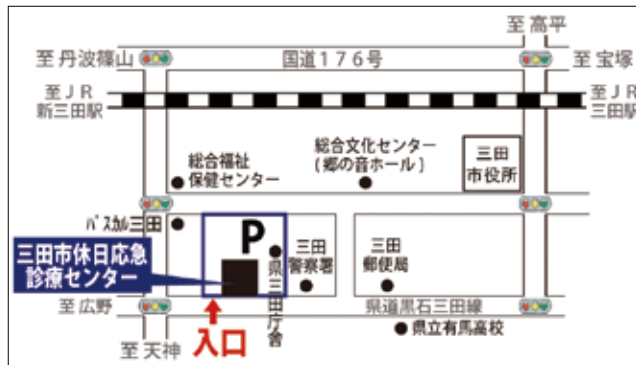
1 月 休日診療当番医・保健だより

休日応急診療センター

診療科目 内科・小児科を中心とした外来応急診療
 診療時間 9:00～
 受付時間 8:45～11:30、13:00～16:30
 ※受付終了30分前からは大変混み合います。

1日(土)	立石 径 (小児科)	三田 敬二 (内科)
2日(日)	杉本 健郎 (小児科)	三田 敬二 (内科)
3日(月)	井上 満夫 (小児科)	金森 斎修 (内科)
9日(日)	杉田 亮 (小児科)	三田 敬二 (内科) 高雄 真人 (耳鼻咽喉科)
10日(月)	杉本 健郎 (小児科)	秋久 理真 (内科) 藤村 英一 (耳鼻咽喉科)
16日(日)	若林 良 (小児科)	稲角 貴則 (内科) 富田 政雄 (外科)
23日(日)	江原 伯陽 (小児科)	樫尾 洋一 (内科) 中田 淳 (内科)
30日(日)	井上 満夫 (小児科)	長谷川 正樹 (内科) 坂下 建人 (内科)

場所・電話 天神 1-10-14 (556-5005)



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、**発熱や風邪の症状がある人は、受診前に必ず電話連絡(556-5005)してください。**問診票へ事前に記入し、持参するとスムーズに診察が受けられます。



休日診療当番医(歯科)

診察時間 9:00～15:00 場所 各医院で診察

1日(土)	おくしゃ歯科医院 (すずかけ台1)	565-0886
2日(日)	中道歯科医院 (大原)	563-7131
3日(月)	おくしゃ歯科医院 (すずかけ台1)	565-0886
9日(日)	ワタセ歯科 (対中町)	563-8440
10日(月)	福田歯科医院 (上井沢)	567-1511
16日(日)	ウッディ吉原歯科 (すずかけ台2)	556-7786
23日(日)	中道歯科医院 (大原)	563-7131
30日(日)	岸歯科医院 (南が丘2)	563-7800

※都合により当番医が変更になる場合があります。
 ※小児科医以外の診療日について、3歳児未満は診療できない場合があります。
 ※投薬は休日が続く場合を除き1日分ですので、翌日には「かかりつけ医」などに受診をお願いします。
 ※休日応急診療センターの診察時間外(日曜・祝日の16時30分以降など)は神戸こども初期急病センターでも診察が受けられます。

【神戸こども初期急病センター】

対象 15歳未満(内科系疾患のみ)
 受付時間 月～金曜 19:30～翌朝6:30
 土曜 14:30～翌朝6:30
 日曜・祝日 8:30～翌朝6:30
 診察時間 各受付開始時間の30分後から
 電話番号 078-891-3999

土曜、平日時間外 救急

救急告示医療機関 (電話番号)	三田市民病院 (565-8000)	平島病院 (564-5381)
-----------------	-------------------	-----------------

電話相談

兵庫県子ども医療電話相談 (子どもの急病やけがなどの相談)	携帯電話、市外局番が06・072以外のプッシュホン回線	# 8000	平日・土 18:00～翌朝8:00 日・祝 8:00～翌朝8:00 看護師等ら相談に応じます
	市外局番が06・072、ダイヤル回線、IP電話	078-304-8899	
さんだ健康医療相談ダイヤル 24	通話無料・非通知不可	0120-310-328	24時間年中無休 ※住所・年齢を告げて利用

健康づくり相談会(保健だより)

実施日・受付時間	対象	予約制[電話(559-6155)または市HP申請フォーム]
20日(木) 9:20～	成人で健康に関する人が行います。	
28日(金) 13:20～	て相談がある人	

場所 総合福祉保健センター2階(川除675)





未来へSDGsの種をまこう！ 「こんなところにSDGs」

■ SDGsって何？

最近、「SDGs」という言葉をよく見聞きしませんか？



SDGsとは2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」で、2030年までに達成すべき17の世界共通の目標が設定されています。



この目標は全ての人に
関わりがあり、誰でも取り組む
ことができるものです！

これもSDGs!

- ▶ 見ていないテレビを消す
- ▶ シャワーを出しっぱなしにしない

■ 三田のまちとSDGs

市では、SDGsと目標年次がほぼ同じ「第5次総合計画 (目標年次：2031年度)」を策定中です。総合計画によるまちづくりの中で、SDGsの達成をめざしていきます。2月号から三田での取り組みを紹介します！
問い合わせ = 政策課 (559-5038 FAX 563-1366)

防災・防犯・交通安全



1.17の記憶「阪神・淡路大震災から27年を迎えて」

平成7年1月17日5時46分、震度7の揺れが兵庫県南部地方を襲いました。あれから27年を迎えますが、震災を経験した人は年々減少しています。「震災の経験や教訓」を次代に受け継いでいくことが課題です。

地震などの自然災害は誰も予想できません。もし避難が必要となった場合、自宅近くの避難所はどこか知っていますか？「ハザードマップさんだ」などで確認してください。また、避難する際の持ち出し袋や備蓄品の用意、家族や知人との連絡方法を確認しておくなど、平時から準備をすることが大切です。それぞれが「今できること」を行い、いざという時に備えましょう。

■ 防災マメ知識！「地震の揺れがおさまっても」

慌てず、家族の安全確認や周囲の安全を確認して、以下の4つに気を付けましょう。



問い合わせ = 危機管理課 (559-5057 FAX 559-1254)

共生



手話にチャレンジ！ 「お正月」の手話を学ぼう

今月は「お正月」の手話です。手話は聞こえない人・聞こえにくい人とコミュニケーションを図るための第一歩。皆さんも一緒にやってみましょう！

問い合わせ = 障害福祉課
(559-5075 FAX 562-1294)

動画を見てやってみよう▶



成人式の手話も動画で紹介しています！



おみくじ



お正月



初詣



消防・救急・救命



冬に起こりやすい事故に 気をつけよう！

■ 脱衣場でのストーブの利用に注意！

寒い冬は身体にも負担がかかります。なかでもお風呂前の脱衣時は体温が大きく下がるため、脱衣場をストーブなどで暖かくするなど工夫をしましょう。

しかし、脱衣場でストーブを使用する場合は、衣類などがストーブにかかって火災に繋がる恐れがあります。うっかり事故を防止するためにスイッチは確実に切り、コンセントも抜くクセをつけましょう。



問い合わせ = 消防本部予防課 (564-7308 FAX 563-1230)

■ お餅の「喉詰り」に注意！

お正月を迎え、お餅を食べる機会が増えます。子どもや高齢者の人などは飲み込んだり噛む力が弱いため、喉に詰まってしまう事故が毎年発生しています。小さく刻むなど、安全に食べられるよう工夫をしてください。

問い合わせ = 消防本部救急課 (564-7305 FAX 563-1230)

もし詰まったらどう対応？動画をチェック！▶





INDEX
 >>> TOPICS
 >>> 情報コーナー

>>> 子育てNEWS

>>> 相談・休日診療

>>> 連載

>>> みんなのひろば・図書館たより・フォトニュース

- 1 生徒会の13人。「色々な企画をして全校生徒が思いっきり楽しめるように」いつもそれを大切に考えてきた
- 2~3 文化の部は3年生のみ体育館、1・2年生はリモートで観覧した。各クラスで制作したモザイクアートも圧巻!
- 4 選手宣誓! 雲一つない青空のもと、5団(赤・青・黄・紫・緑)に分かれて力を出し切った体育の部
- 5~9 体育の部のオープニングを飾ったのは、5つの応援団がそれぞれ他の団にエールを送る「エール交換」!

創り出した新たな伝統



けやき台中学校

昭和62年4月開校。昨年、創立35年の節目を迎えた。生徒はずかヶ台・けやき台小学校区から通う。ウッドタウンのまちびらぎと同時期の開校だったため、生徒全員が転入生で制服はバラバラ。中学校でありながら「指定の制服がない」という特徴があった。制服がある現在も、服装など校則がとて自由。だからこそ生徒みんなが「自分で考えて行動できる」これが開校当時から校風。生徒会の皆さんに自慢を聞いた。

あたり前にできることを

けやき台中学校では特別な行事などを除き、服装などが自由です。指定のかばんや靴もありません。「何かを制限するのではなく、その行動がふさわしいかどうか」と時と場合に合わせて自分で考え、行動するということをとても大事にしています。これがけやき台中学校の校風で、一番の自慢です! また5月の生徒総会では、より過ごしやすい学校となるよう「けや中5か条」を制定・発表しました。

「けや中5か条」

- ① 気持ちの良い挨拶をしよう
- ② 丁寧な言葉を使おう
- ③ 身近な人への「ありがとう」
- ④ 身だしなみを整えよう
- ⑤ 話をしっかり聞こう

「あたり前にできることを増やそう」5か条を決めるときに大切にしたいです。月に1回実施する「生徒集会」で呼びかけたり、あいさつ運動を実施するなど取り組みを続けています。

ひとつになれた「けや中祭」

9月に予定していた体育大会は緊急事態宣言で2度延期に。「全校生徒で思い出をつくりたい」誰もがこの思いを持っていました。先生たちがたくさん話し合い、私たちが何ができるかみなで一生懸命考えました。そして、宣言が明けた10月末、文化祭と体育大会を連日同時に行う「けや中祭」を実施できました。

これはけやき台中学校35年間の歴史の中で初めての取り組み。体育の部では、大きな声は出せなくても自分の団だけでなく他の団も応援する姿があったり、文化の部では合唱コンクールに代わり「モザイクアート」を各クラスでつくりあげたりと、制限のある中でも、けや中らしく楽しむことができました。コロナ禍でも希望を持って前を向き、全校生徒みんながひとつになれた「けや中祭」。「できない」ではなく「できるように工夫すること」の大切さを学べたかけがえのない時間でもありました。

SENIOR activity

シニア × いきいきライフ

— ワクワクしている顔がたまらない —
紙芝居に夢中になるのは
子どもだけじゃない！

35歳の時、懐かしさから受講した紙芝居講座をきっかけに、紙芝居の制作と公演を始める。コンテストでの最優秀賞受賞が縁で、市立図書館から紙芝居公演と講師依頼を受ける。卒業生達と、手作り紙芝居サークル「おもちゃ箱」を立ち上げ。サークル名は子ども達の投票で決定。



紙芝居サークル「おもちゃ箱」
辻太一さん

僕が子どもの頃は、まだテレビが始めたばかり。遊びといえば、川や公園での外遊びだったので、一番の楽しみは友達と一緒に観る紙芝居でした。カンカンという拍子木の音が聞こえてくると、小銭を握りしめ、紙芝居のおじちゃんの元へ急いで駆けだしたものです。紙芝居の面白いところは、相手の反応を間近に見られること。聞き手に合わせて、絵を追加したりセリフを変えたり、アレンジを加えられるのも魅力のひとつです。

子どもの反応は素直なので、公演前に行くクイズの掛け合いからドキドキ。子どもが前のめりになって話しかけてくれると、「よっしゃー！」って嬉しくなります。最高のご褒美は公演後の「おっちゃん、楽しかったで。また来てな」という笑顔の一言。ゆくゆくは公園などで定期的に紙芝居をしたいです。昔みたいに、世代に関係なく、知らない人同士も触れ合うことができる陽だまりのような空間を作れば良いなと思っています。

2月に紙芝居講座を開催予定！ぜひお越しください



紙芝居を作成する講座を、市立図書館本館で開催予定！
詳細は、広報誌「広報さんだ」2月号をご確認ください♪

KIDS message

さんだっ子スマイル

とっておきの1枚をシェアしよう！



これからもきょうだいなかよく、すくすくと育ってね♪

たかはら けんた
高原 健汰ちゃん 2歳 / 藍



3姉妹になっただね！仲良くすくすく大きく育ってね。大好きだよ♡

やまなか あお りお
山中 彩央・梨央ちゃん 2・6歳 / 三田



パパもママもりさちゃんの笑顔が大好きだよ♡ これからもいっぱい笑顔をを見せてね。

きたばやし りさ
北林 里彩ちゃん 2歳 / 三輪

対象：市内在住の未就学児（小学生以上の兄弟・姉妹も同時掲載可）。応募は、右記2次元コードの申し込みフォームから>>>>>>>



— 心も体も元気でいられる理由 —
季節を感じて、農を体験して
それが生きるエネルギーに

決して良い食生活とは言えない20代でしたが、子どもが生まれたことで「食」への意識がストイックに。「本当の元気がなんだろう？」追い込みすぎて、心も体もしんどくなった時期がありました。そんな時、出会ったのが同じ子育て世代の農家さん。CSA*の取り組みを市内で唯一行っている人でした。



ウッディタウン地区
田鍋 陽子さん

虫が苦手な畑作業などしたことのない私。お日さまを浴び、生き生きと育つ野菜を見る度、どんどん元気になり、あらゆるものへの感謝の気持ちが増える。土を軽く扱っただけの採れたて野菜がじつたり、畑のど真ん中で寝転がって空を見たり、季節や自然を感じながら日々を暮らす。体と心が喜ぶってこのことなんだ——それが私の生きるエネルギー。教科書通りにいかない「子育て」も「畑作業」も完璧を求めすぎずに、心と体がワクワクすることを。

* CSA(地域支援型農業)…種まき前に代金を支払い、農作業と一緒にしたり、できた農作物をいただくなど、地域で生産者を支える取り組み

One Day 農 Trip

1日農体験

里山さんぽも体験できる!



★今回のテーマは…

里芋

★イベント主催農家さん

里野山家

山本 庸子 さん

三田の里山でおいしい里芋を味わう
& 薪炊きご飯体験

日時= 1月30日(日)
10時~14時

場所= 酒井 ※小雨決行
(現地集合・解散/申込者に詳細通知)



— 学生 × 地域 —
子どもたちの居場所づくりを
これからも



ボランティアサークル
「SSV 関西学院」代表
喜多 清春 さん
関西学院大学2年生

「大学生になったらボランティアをしたい」。この想いから、ボランティアサークルに入りました。ボランティアに興味を持ったきっかけは、小学生の頃に読んだ漫画。人助けをする部活に所属し、いつも他人のために行動する主人公に憧れました。今は、三田じばやん倶楽部(三田地区)で、子どもの居場所づくりに関わっています。学校や家庭以外で気軽に来られる場所として、勉強を教えたり、子どもの話を聞いています。毎週顔を合わせ、言葉を交

わす子どもたちの成長は活動の原動力です。勉強もせず、いつも遊んでいた子どもが、周りの友だちを見て、勉強したいと自ら「教えて」と声をかけてくれたことは忘れられません。大人より気軽に話せる「地域のお兄ちゃん」として成長を見守りたいです。今後は、サークルの先輩から受け継いだ地域とのつながりを後輩に伝え、大切に守っていきたいです。僕たちのサークルが学生にとってボランティアを気軽に始めるきっかけになればいいですね。

学生の存在が地域に活気を!



学生を見守る地域の大人
竹内 厚子 さん
(三田地区まち協)

私たち大人よりも子どもと近い世代の学生さんがそばにいてくれて助かります。清春くんたちのような学生が活発に活動することで、地域も元気になります。4年間で三田を離れる学生が多いですが、代替わりをしても次の世代へ活動を引き継いでもらい、学生と地域のつながりを続けていきたいです。

1 スポーツ吹矢 やってみよう!

健康のために始めませんか？簡単ですが、とても奥が深く、一生できるスポーツとして楽しめます！
日時=毎週水曜 9時30分～12時
場所=さんだ市民センター
費用=1カ月あたり1,000円
問=アローさんだ支部・田村 (090-3282-7101)

2 楽しく簡単カードゲーム

70種以上の世界のカードゲームを楽しむ集まり。若い人も大歓迎！
日時=主に木・日曜の午後
場所=ウッドタウン市民センター
定員=各回10人
費用=1回200円(会場費)
問=スマートカフェ・山下 (080-3773-1639)

市民活動情報のお知らせ



みんなのひろば

市民団体のイベント情報などを募集しています。掲載申し込みは、市ホームページから！



市公式 LINE アカウントに登録を！

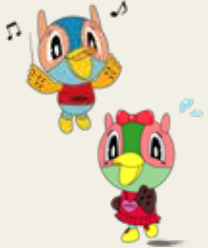

市内・近隣地域のイベント情報を市HPや市公式LINEで発信します。ぜひご応募ください！
募集対象=公共団体、公共的団体、民間企業、市民活動団体など ※掲載基準あり
申し込み=市LINE公式アカウントに友だち登録のうえ、「観光・移住情報」のイベント「イベント申込フォーム」から
問い合わせ=秘書広報課 (559-5040 FAX 563-1366)

▲市LINE公式アカウント

みんなのひろば大募集！

市内で活動する市民団体の皆さん！イベントや体験などのお知らせを掲載しませんか？
申し込み=発行月2カ月前の1～15日までに、市ホームページ(下記2次元コード)から
 ※先着5件、埋まり次第受け付け終了。
問い合わせ=秘書広報課 (559-5040 FAX 563-1366)


図書館だより

本館(南が丘) 9時～20時 (562-7300 FAX 562-7301)
 ウッディタウン分館 9時～20時 (565-2236 FAX 565-2229) ※1月11日(火)休館
 藍分室 10時～18時 (560-7552 FAX 560-7556) ※1月11日(火)休館

1月 イベントカレンダー ※イベント参加は申し込みが必要

	内容・対象	日時
本館 (南が丘)	あかちゃん向けの絵本のおよみかせ (読み聞かせグループ「かたつむり」)	月曜日 11:00 - 11:30
	乳幼児向けの絵本のおよみかせ (読み聞かせグループ「かたつむり」)	水曜日 11:00 - 11:30
	さんだ Lib シネマサロン 大人向け ① ケアアニ あなたでよかった (バリアフリー上映) ② 我が道を往く	① 14日(金) 14:30 - 16:30 ② 28日(金) 14:30 - 16:50
	さんだ Lib シネマサロン 子ども向け 「日本の昔ばなし 13」	16日(日) 14:30 - 15:00
	「三田おはなしを語る会」のストーリーテリング 対象:4歳以上	15日(土) 14:30 - 15:00
	手作り紙芝居サークル「おもちゃ箱」と図書館員によるおはなし会	22日(土) 11:00 - 11:30
	藍分室	図書館員によるおはなし会

移動図書館「ひだまり」行程表

ステーション	貸出時間	巡回日	
		1月	2月
乙原公民館	11:00 - 11:40		
小野 小野小学校	12:40 - 14:10	21日 (金)	11日 (金祝)
母子小学校	14:40 - 16:00		
(旧)JA 兵庫六甲 小栴出張所	11:00 - 11:40		
高平 志手原小学校	13:00 - 14:00	7日 28日 (金)	18日 (金)
高平小学校	14:15 - 15:30		
羽束スポーツ公園	15:50 - 16:30		
本庄 本庄小学校	12:50 - 14:20		
広野 大音所公民館	14:35 - 15:15	14日 (金)	4日 25日 (金)
下青野公会堂	15:35 - 16:20		

申し込み ★は1月4日から各イベント実施館へ
 それ以外は開催日の1か月前から受付開始



11/20

ロープを使った木登り「ツリーイング」
普段は登れない高さの木の上からの眺め
は絶景! 次回は3月に開催予定(中央公園)



11/23

三田市初のストリートピアノをペイント
市内高校の美術部の皆さんがペイントした
ピアノはウッドタウンのイオンに設置予定



Photo News

まちの話題



11/23

すずかけスポーツフェスタ 2021
すずかけ台自治会が5種目のスポーツ体験
を開催。バスケットボールは子どもに大人気!



11/23

新宮晋さんと大きな「元気のぼり」を描く
こうみん未来塾特別編として親子 88 人が
参加。元気と想いをこめて空へ掲げました

広報さんだ「広報モニター」募集!!

登録後、アンケートに回答すると

図書カード 500 円分が 毎月 5 人に!



モニター登録と 1 月号アンケート

※既に登録済の人はメールか LINE への案内(通知)から回答してください

★ LINE ID 【@150hveba】



読者の声

★今回は、3年11月号へのご意見を掲載しています。

●ディスカバーさんだ「地名のいわれを探る」改めて地域への関心が生まれ、愛着もさらに湧きました(50代/A・K)

三田市に30年近く住んでいるが、地名の理由など考えたこともなかった(50代/N・N)

●特集「公共交通の「ある」暮らし」最近車を手放したので、公共交通には関心があり、役立ちました(70代/K・S)

バスに乗ったとき色んな方が乗っ

てくるので楽しくなります。どこに行くのか、何歳なのかなどと色々考えてしまいます(60代/Y・K)

●トピックス コロナ禍で中止になっていた秋のイベントがだんだんと復活しているようで嬉しいです(40代/Y・Y)

●連載「学校自慢」地道に続けてアサギマダラが本場に飛来してくるなんてすごいです!(30代/N・O)

●その他ご意見 情報コーナーの情報量が多く必要な情報を見つけにくい。興味を引き立たせる見出しがほしい(60代/Y・K)

Editor's Note [編集後記]

「広報さんだ」が1周年を迎えました。誌面に登場いただいた皆さん、いつも読んでくださっている皆さん、本当にありがとうございます。この1年の出会いや経験は全てが「宝物」。今後も三田市に関わる人と人や地域がつながり、さんだのこと誰かに話したくなる——そんな広報誌を作っていきます(久保)朝5時半、2人で羽束山を登り始めた。ヘッドライトで照らす足元しか見えない登山。50分ほどで山頂に——明るくなり始めた周りを見渡すと、山々に広がる雲海が。表紙の写真は一緒に登った中川さんの渾身の一枚。今年も広報さんだをよろしくお願ひします(高木)

広告 掲載内容については、各広告主にお問い合わせください。

最終章も、自分らしく。

西宮北 岡場 神戸北

西宮山口駅Cより車で5分(178年8) 神戸三田線沿 岡場駅より徒歩5分 真谷1C積すく 有馬街道沿

想いによりそう家族葬をご提案します

ゆうあいホールの家族葬

ご相談・お問い合わせ・お申し込みは **安心のフィールクラブ会員募集中**

0120-24-9930

JANOME 160 YEARS

★三田市・西脇市・三木市・小野市・加西市・丹波市・丹波篠山市・加東市・多可町
・猪名川町・神崎郡の小・中・高校へのミシンの納入・点検・修理を担当しております

販売・修理・点検・調整

ジャノメミシン 神戸三田店

☎ **079-564-0156**

〒669-1535 三田市南が丘2丁目14-32 (富成ビル3F)

入庫・入学おめでとう キャンペーン 9:30~17:00 日曜・祝日

ジャノメミシン神戸三田店

COMSの住みかえ支援サービス

1 最長でマイホームを 終身借上げ!!

移住・住みかえ支援機構の「マイホーム借上げ制度」による終身借上げでマイホームを売却することなく年金資産として活用しませんか?

2 最低家賃を保証!!

※その他制度の詳細につきましてはお問い合わせください。

3 家賃保証があるから 老後の資金に!!

城北摂コミュニティ開発センター (通称:COMS)

☎(079) 563-1951 北摂COMS 検索

【受付】平日 AM9:30 ~ PM6:00

新・TMCエスカルゴバスが 地元三田で愛される会社を 目指します!!

I ♥ SANDA!

TMC エスカルゴバス

TEL:079-556-5490 FAX:079-556-5491 MAIL: denden@tmc.tn.jp

株式会社 TMC

お客様邸完成見学会 早予約

1/29 sat. 30 SUN

10:00~17:00

日常が愉しみに変わる家

場所:三木市吉川町 (詳しい住所はご予約時にお伝えいたします。)

詳細は ホームページをご覧ください

三田市南が丘1-40-34

株式会社 **コタニ住研** ☎079-563-1121

次世代に夢を育む 創造集団

kinugasa Design

一級建築士事務所 株式会社 **衣笠設計**

事務所/三田市相生町22番地16号 TEL.079-563-1925

kinugasa-design@nifty.com FAX.079-563-1392

住まいの屋根・外壁塗装専門店

株式会社 **あおぞらペイント**

プロタイムズ三田店

よいしごと 兵庫県三田市池尻55-3

0120-41-4510 あおぞらペイント 検索

謹賀新年

新春初売り実働中着たくはHPにG!

旧年中はご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます 本年も何卒よろしくお楽しみ申し上げます

あおぞらペイント プロタイムズ三田店

【広報誌が届かない人は(公社)三田市シルバー人材センターまで連絡 ☎0120-237519 平日9時~17時30分】